



Sinfonia

シンフォニア

La Petite Bande

ラ・プティット・バンド

今聴きたい
古楽器バンドの
極上アンサンブル

Close Up

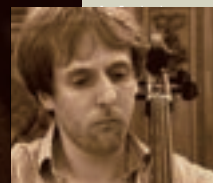
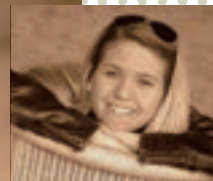
チェコ・フィルハーモニー管弦楽団
指揮 ペトル・アルトリヒテル

ニューイヤーに贈る 佐藤しのぶ 魅惑の世界 インタビュー

ザ・シンフォニーホール
カウントダウンコンサート&ニューイヤーコンサート

ライト・シンフォニック コンサート ～大人の贅沢・アメリカ～ インタビュー

ほか



Sinfonia

シンフォニア

www.symphonyhall.jp

Vol.23

2017 9-11月

2017 9.10発行

contents

- 2 チェコフィルハーモニー管弦楽団 指揮 ヘトル・アルトリヒテル
- 3 ラ・プティット・バンド インタビュー
- 4 ザ・シンフォニーホール カウントダウンコンサート 2017-2018
- ザ・シンフォニーホール ニューイヤーコンサート 2018
- 5 アンドレアス・オッテンザマー(クラリネット)&ヴィンタートウール・ムジークコレギウム
- ホセ・カレラス テノール・リサイタル2017 スピリット・オブ・クリスマス
- 6 ニューイヤーに贈る 佐藤しのぶ 魅惑の世界 インタビュー
- 8 三浦一馬 キンテート クリスマス・スペシャル・ナイト インタビュー
- 9 ライト・シンフォニック コンサート ～大人の贅沢・アメリカ～ インタビュー
- 10 広島交響楽団 第375回プレミアム定期演奏会 大阪公演
- 12 古澤巖×ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトウオーゾ'のクリスマス
- ミラノ大聖堂聖歌隊クリスマス・コンサート インタビュー
- 13 ザ・シンフォニーホール クリスマス オルガンコンサート2017 バッハ国際コンクール覇者 富田一樹登場!!
- 続 必聴!!ベートーヴェン 3大ソナタ 関本昌平 ピアノ・リサイタル
- 14 川井郁子 シンフォニック・バレタインコンサート ～千年の恋がたり～
- ロンドン交響楽団 パーカッション・アンサンブル
- (名曲シリーズ)大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソワレ・シンフォニー Vol.10
- 15 麻衣 コンサート2018 with リトル・キャロル
- 荒庸子 チェロ・リサイタル 2018 想い出がいっぱい 珠玉のシネマ名曲SELECTION Vol.4
- 菅原洋一 コンサート ～ふりかえれば…ビューティフルメモリー～
- 大阪交響楽団 0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ Vol.10
- ザ・シンフォニーホール宮殿音楽祭ニューイヤーコンサート
- 17 The Symphony Hall Big Band ～Music Director 菊池寿人～ Vol.9
- The Symphony Hall Chamber Ensemble Vol.3
- The Symphony Hall String Quartet -ロシアの世界-
- The Symphony Hall String Quintet Vol.2
- 18 朝日放送主催公演・イベント情報
- 22 日本センチュリー交響楽団
- 24 救世軍ニューヨーク・スタッフ・バンド
- 26 welcom more musicians! 音楽を愛する団体が集うザ・シンフォニーホール
- 27 ホールトビックス
- 28 浮舟邦彦×菅原健彦 スペシャル対談インタビュー
- 30 堀江政生のシンフォニアアワー Vol.23
- 30 Concert Calendar 2017.9～11
- チケットご購入のご案内

登録費
年会費
無料!

シンフォニア会員登録方法

シンフォニア会員にご登録いただきますと、先行予約のご利用、シンフォニアのお届け、メールマガジンの受け取り等お得な特典をご利用いただけます。ぜひご登録ください!

▼WEBサイトからのご登録

ザ・シンフォニーホール ホームページ

http://www.symphonyhall.jp/ からご登録下さい。

▼ハガキでのご登録

定型ハガキに右記の情報を記載いただき、62円切手を貼付の上、ポストに投函ください。

※手続き完了後、約2週間で会員番号のお知らせと、シンフォニア最新号をお送り致します。

※携帯端末のメールアドレスをご登録いただく場合、受信設定をしている方はメールが受信できない場合がございます。[@symphonyhall.jp]をドメイン指定受信して下さい。指定方法はご利用の携帯電話会社にお問い合わせください。

切手

531-8501

ザ・シンフォニーホール

大阪府北区大淀南2丁目3番3号

係員

会員登録希望

1. お名前(フリガナ付)

2. 性別

3. 郵便番号

4. 住所

5. 電話番号

6. メールアドレス

(メールアドレスの受取を希望の場合)

【お客様の個人情報の取り扱いについて】株式会社ザ・シンフォニーホールでは、次に掲げた内容にしたがって、個人情報の保護に努めてまいります。○お客様からご提供いただいた個人情報については、個人情報に関する法令、規範に則り適正に管理いたします。○お客様からいただいた個人情報は、以下の目的のみに使用し、それ以外には一切使用いたしません。(1)シンフォニア会員様への情報誌「シンフォニア」および関連する印刷物の発送(2)ザ・シンフォニーホールで開催する催事をご案内する印刷物の発送(3)ホールなど施設の利用に関する案内、ご来場のご案内(4)シンフォニーホールの事業、サービスの開発・改善を目的とした調査・研究のためのアンケートの送付・分析・データ集積(5)チケット予約販売に伴う、ご本人確認およびご連絡(6)株式会社ザ・シンフォニーホールに関するご案内の発送○個人情報の提供はご自身の意思でご本人様が行うものといたします。○お客様の個人情報保護を、適正かつ迅速に処理するため、その作業を外部の企業に委託して行うことがあります。その場合、委託先において個人情報がお安全に管理されるよう適切に監督します。

表紙の一枚「ラ・プティット・バンド」

※記載内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

ザ・シンフォニーホール35周年の開館記念日となる10月14日は、若手ソリストによる夢の協演が実現し、3大コンチェルトの代名詞といわれる名曲を披露。ホールを次世代へ継承していく新たな一歩に相応しい、未来の巨匠たちによる演奏をぜひ楽しんでいただきたい。

発売中

【ヴァイオリン】松田理奈 【チェロ】横坂 源
【ピアノ】関本昌平 【指揮】飯森範親
【管弦楽】日本センチュリー交響楽団

メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64
ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 口短調 op.104
チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 変口短調 op.23

2017.10/14(土) 2:00PM
S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 (税込)
※B席は完売しました
[ご予約・お問合せ]ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333
[主催]ザ・シンフォニーホール



The Symphony Hall

2017年
10月14日(土)

ヴァイオリン
松田理奈

ピアノ
関本昌平

チェロ
横坂 源

開催迫る!ザ・シンフォニーホールが開館記念日に贈る、2大スペシャルコンサート。

前橋 汀子

Deiko Maehashi

演奏活動55周年
記念コンサート
ザ・コンチェルト

2017年10月15日(日)

前橋汀子の演奏活動55周年記念とザ・シンフォニーホールの開館35周年。これまで深く親交を続けてきた双方の記念祝賀として「ザ・コンチェルト」を開催する。1982年10月16日の初登場から35年後となるこの日、前橋汀子のヴァイオリン人生の集大成にして、新しい魅力も発見できるだろう。

©篠山紀信

発売中

【ヴァイオリン】前橋汀子
【指揮】飯森範親
【管弦楽】日本センチュリー交響楽団

ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61
チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35

2017.10/15(日) 2:00PM
S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 (税込)
[ご予約・お問合せ]ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333
[主催]ザ・シンフォニーホール

Czech Philharmonic

チェコ・ フィルハーモニー 管弦楽団

指揮 ペトル・アルトリヒテル

亡きマエストロの遺志を継ぎ
チェコ・フィル由縁の音楽の
神髄を届ける



指揮 ペトル・アルトリヒテル

チェコフィルハーモニー管弦楽団が10月8日にザ・シンフォニーホールに来演する。本来、イルジー・ビエロフラーヴェクが指揮台に立つ予定であったが、今年5月に急逝。その代役として、ペトル・アルトリヒテルが登場することが決定している。

アルトリヒテルもビエロフラーヴェクと同じくチェコ生まれ。ヤナー・チェク音楽院在学中の1976年、ブザンソン国際指揮者コンクールで第2位を受賞し、指揮者としての彼のキャリアが始まる。1990年から1992年までプラハ交響楽団の首席指揮者を務め、その後は1993年から南西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者、1999年からロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団の芸術監督、2002年からは国立ブルノ・フィルの首席指揮者などを歴任した。

これまでも、チェコ・フィルと何度か共演を重ねているアルトリヒテル。今年5月の「プラハの春音楽祭」でも共演したばかり。互いにその音楽観を知り尽くした間柄といえよう。この3月にプラハ交響楽団とともに来日し

たアルトリヒテルのスメタナ《わが祖国》を、私は聴いた。ふわりとした柔らかな音の響きとともに美しい叙情的な情景が浮かび上がってくるような音楽が印象的である。激しい場面にあっても、その表情には融和が感じられ、壮麗な音楽を創り上げていた。彼の演奏には、ビエロフラーヴェクにも似たあたたかな人間愛がみなぎっている。

ザ・シンフォニーホールでのプログラムは、ドヴォルザークとベートーヴェンの作品による。《序曲「謝肉祭」》はドヴォルザークがニューヨークへ渡る前年の、1891年の作品。華麗な楽想をもち、ドヴォルザークのオーケストラ作品のなかでもよく取り上げられている。

続くベートーヴェン《ピアノ協奏曲第5番「皇帝」》では、アリス・紗良・オットがソリストとして登場する。これまでもベートーヴェン作品を頻繁にステージで披露してきた彼女にとって、「皇帝」は彼女のレパートリーのひとつ。いつも鮮やかで情熱あふれる演奏を聴かせてくれる彼女とチェコ・フィル



管弦楽 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団

ピアノ アリス=紗良・オット
©Takuo Sato

との共演は大いに期待できる。そして、ドヴォルザークの《交響曲第9番「新世界」》は、1896年に行なわれたチェコ・フィルの第1回定期演奏会で取り上げられた作品。その時、指揮台に立っていたのはドヴォルザーク本人であった。

卓越した伝統を受け継ぐチェコのクラシック音楽の頂点に立つチェコ・フィル。ことに弦楽器群の秀逸さは他の追随を許さない。この公演でも、チェコ・フィル特有のいびし銀的な響きとともに、この楽団ゆかりのドヴォルザークの真髄を聴かせてくれることだろう。

(文 道下京子)

[指揮] ペトル・アルトリヒテル

[管弦楽] チェコ・フィルハーモニー管弦楽団

[ピアノ] アリス=紗良・オット

ドヴォルザーク: 序曲「謝肉祭」 op.92

ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調「皇帝」 op.73 (ピアノ: アリス=紗良・オット)

ドヴォルザーク: 交響曲 第9番 ホ短調「新世界より」 op.95

2017.10/8(日) 2:00PM

S 19,000円 A 16,000円 B 13,000円 プレミアム 25,000円 (税込)

[ご予約・お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール

発売中

指揮・ヴァイオリン シギスヴァルト・クイケン



La Petite Bande

ラ・プティット・バンド

バッハの
知られざる
魅力を
贅沢に味わう

Sigmund Kuijken (violin) Interview

古楽器バンドの最高峰
ラ・プティット・バンド。巨匠クイケンが、
ザ・シンフォニーホールで演奏する
スペシャルプログラムについて語る。



「音楽家は伝道者にすぎません。作曲家の本当の音楽を、楽譜への貢献と芸術への洞察力で表現することが私たちの仕事です。今回のプログラムでは、バッハ芸術の多様さを描きたいと思います」

そう謙虚に仰るシギスヴァルト・クイケン翁、まずは見慣れた名曲を並べてくれた。だが、じっくり眺めると、アツと驚くかも。なにしろ、前回の来阪でも披露してくれたトランペットが輝かしく鳴る管弦楽組曲第3番を、小編成の弦楽合奏で演奏するというのだから。「この弦楽合奏版は編曲ではありません。バッハの楽譜をじっくり見て下さい。この形こそがオリジナルであるとお判りになると思います。バッハの時代には弦楽合奏の組曲は珍しくなく、この曲でも木管パートが担当する構造に必要な音符は、全て弦に含まれています」

聴き慣れた楽譜を新鮮で、でも懐かしい響きで堪能した後に披露されるのは、余り馴染みのないソプラノ独唱を加えたカンタータだ。「この世俗カンタータには、声楽曲作曲家としてのバッハの熟練の技、ありとあらゆる最大の注意を注ぎ言葉表現している姿が示されています。成立の理由は

判っていません。どんな状況でも満足と平等な気分です。幸せを探し、心と良心の中の本質に集中しなさい、と聴衆にアドバイスする歌詞です」

今回の来日では福岡でオペラも初披露する巨匠が、最小のアンサンブルでバッハのあまり知られぬ顔を紹介してくれる。もしもバッハがヘンデルのようにオペラを書いていたら、とちよつと残念になるかも。「アンサンブルは各楽器の多様性を最大限に利用しています。全8曲はレチタティーヴォとアリアという古典的な構成。アリアには、管弦楽組曲のダンス音楽楽章との関連も感じられますよ」

まだ古い時代の楽器や演奏方法がマニア向けの関心だった1993年の初来日以来、クイケン翁率いるラ・プティット・バンド所謂オリジナル楽器を日本の聴衆に広める先鋒となってきた。「私たちが日本で歓迎されていることは、存じ上げております。オランダやベルギーでは、古楽奏法を学ぶ日本の学生も数多く受け入れて参りました。これまでの日本公演では、音楽の質を通じ、聴衆と心からつながることができました。これまでも、これからも、すべてに感謝しております。日本訪問は大好きです。私たちにとって

は、禅や仏教など、日本の古い文化に触れることも大きなことなのです」

ザ・シンフォニーホールの公演は、前回の管弦楽組曲をズラリと並べたシリウスから一転、クイケンファミリーのホームコンサートのようなのだ。「リラックスなことで、静かに、集中して、良い音楽の美しさを信じてください。私どもと一緒に楽しみたい!!」

(文 渡辺和)

[指揮・ヴァイオリン] シギスヴァルト・クイケン
[管弦楽] ラ・プティット・バンド

J.S.バッハ: 管弦楽組曲 第3番 二長調 BWV 1068 (弦楽合奏版)
トリオ・ソナタ「音楽の捧げ物」BWV 1079より
チェンバロ協奏曲 第5番 へ短調 BWV 1056
カンタータ 満足について「われ心満ちたり」BWV 204 (全8曲)

2017.10/9 (月・祝) 2:00PM

S 5,000円 A 4,000円 (税込)

[ご予約・お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール

発売中

The Symphony Hall Count Down & New Year Concert

2016-2017年大好評を博したカウントダウン&ニューイヤーコンサートが2017-2018年も決定!



ザ・シンフォニーホール カウントダウンコンサート2017-2018 & ニューイヤーコンサート2018 — 音楽で世界の旅へ —

2017年、大喝采をいただいたカウントダウンコンサートとニューイヤーコンサート。

この大好評を受けて、ザ・シンフォニーホールは、2017-2018の大晦日と元日も、スペシャルなコンサートをお届けします!

今回のコンサートのテーマは、“音楽で世界の旅へ”。関西主要オーケストラのコンサートマスターを中心に選りすぐりのメンバーで結成される

The Symphony Orchestraによるダイナミックな演奏。本場パリのシンガーによるシャンソン、ニューヨークから発信され、世界中で愛されているミュージカルソング。バレエダンサーによる華麗で魅惑的なダンス。さらには鮮やかなプロジェクションマッピングによる光と映像の演出。特別なこの日だけに実現する、感動と興奮のステージをご用意して皆さまをお待ちしています。



石丸由佳
オルガン



澤内奈々
ソプラノ



アンヌ・ロディエ
ソプラノ



アリマ・マンディ
メゾソプラノ



ジェレミー・シュツ
テノール



松田敏子
バレエ



武藤天華
バレエ



竹中優花
バレエ



ヤニック・バジェ
指揮

[オーケストラ] The Symphony Orchestra [司会] 堀江政生(朝日放送アナウンサー)

ザ・シンフォニーホール
カウントダウンコンサート2017-2018

2017.12/31(日) 10:00PM

ザ・シンフォニーホール
ニューイヤーコンサート2018

2018.1/1(月・祝) 3:00PM

先行予約:9/21(木) 一般発売:9/24(日)

チケット発売

J.シュトラウス II: 喜歌劇「こうもり」序曲
マスカーニ: 歌劇「カヴァレリア・アルスティカーナ」より「間奏曲」
ビゼー: 歌劇「カルメン」より
プッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」
バーンスタイン: 歌劇「キャンディード」より「庭を育てよう」ミュージカルソングより (ほか)

S 8,640円 A 6,480円 (税込)

[ご予約・お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 [主催] ザ・シンフォニーホール
[協力] 宝酒造株式会社



ホセ・カレーラス テノール・リサイタル2017 スピリット・オブ・クリスマス

美しき“聖なる歌”に酔いしれるプレミアムな一夜を

発売中

[テノール] ホセ・カレーラス [ピアノ] ロレンツォ・バヴァーイ

ストラデッラ: ピエタ・シニョーレ マスカーニ: アヴェ・マリア シューベルト: 子守歌 アルバレス: 折り (ほか)

2017.11/21(火) 7:00PM

S 24,000円 A 19,000円 B 14,000円 P 9,000円 学生席 5,000円 プレミア席 35,000円 (税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問い合わせ] チケットぴあインフォメーション 0570-02-9111 [主催] ぴあ/ザ・シンフォニーホール

プレミア席は特典グッズつき!



クリアファイル



ポストカード
(クリスマスカード)

※写真はイメージです。
実物と異なる場合がございます。

10年ぶりに来演することになるザ・シンフォニーホールについて、「ザ・シンフォニーホールは音の響きも素晴らしいですし、バフオーマンスにとって、そして観客の方にとっても、お互いに身近に感じられるホールだと思えます」とコメントを寄せるおと、世界中の聴衆を魅了してきた歌声を最高の響きで誇るザ・シンフォニーホールで体感できる絶好の機会だ。

「大阪のお客様はとても情熱的です。大阪の街も大好きです」ザ・シンフォニーホールが開館35周年を記念してお届けするスペシャルコンサートのひとつ、ホセ・カレーラス「テノールリサイタル2017 スピリット・オブ・クリスマス」。全世界に名を馳せた「三大テノール」のひとつでもあるホセ・カレーラスが10年ぶりにザ・シンフォニーホールへ帰ってくる。開催決定のニュースが発表されて以降、注目を集めている本公演。スピリット・オブ・クリスマスと冠した今回の大阪公演には、美しい旋律で知られるマスカーニの「アヴェ・マリア」や心を優しく包んでくれるようなシューベルトの「子守歌」、アルバレス「折り」といった、寒さがいっそう増してくるこの季節の夜にぴったりのプログラムが並ぶ。彼曰くどの曲も「好きな曲ばかりで、歌い続けてきた曲でもある」という。長年ステージを共にしてきた、ピアノのロレンツォ・バヴァーイが出演することが決定しており、絶妙のコンビネーションで豊かなステージを繰り広げてくれることは間違いないだろう。

アンドレアス・オッテンザマー & ヴィンタートゥール・ムジークコレギウム

ベルリン・フィル首席クラリネット奏者
アンドレアス・オッテンザマー来演!

発売中

[クラリネット] アンドレアス・オッテンザマー [管楽器] ヴィンタートゥール・ムジークコレギウム

ベートーヴェン: 「コリアン」序曲 J.シュターミッツ: クラリネット協奏曲 変ロ長調
ダンツィ: モーツァルトの歌劇「ドン・ジョヴァンニ」の「お手をどうぞ」による変奏曲
ウェーバー: クラリネット小協奏曲 ハ短調 op.26 ベートーヴェン: 交響曲 第7番 イ長調 op.92

2017.11/30(木) 7:00PM

S 5,000円 A 4,000円 (税込)

[ご予約・お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 [主催] ザ・シンフォニーホール



©Lars Borges / Mercury Classics

ベルリン・フィルの首席クラリネット奏者を務めるアンドレアス・オッテンザマーが、スイスの名門ヴィンタートゥール・ムジークコレギウムとともに晩秋の大阪を訪れる。

「オッテンザマー」の名はクラリネットの世にあって知らぬ人のいない名家。先頃、急逝した父エルンスト・オッテンザマーは、ウィーン・フィルの首席クラリネット奏者として「時代を築いた。また、兄々・エルはやはりウィーン・フィル首席クラリネット奏者として偉大な父の足跡をたどっている。そして、弟アンドレアス・オッテンザマーは世界の二大オーケストラのうちひとつ、ベルリン・フィルの首席奏者に就いている。以来、アンドレアスはソロ、室内楽、オーケストラと旺盛な活動を展開し、名門一家の若き貴公子として一段と声望を高めてきた。

そんなアンドレアス・オッテンザマーが今回ヴィンタートゥール・ムジークコレギウムとともに披露するのは、クラリネットの発展をたどるようなプログラム。実はクラリネットは歴史的には比較的新しい楽器だ。まだこの楽器が十分に定着していなかった頃に書かれたマンハイム楽派のヨハン・シュターミッツのクラリネット協奏曲や、マンハイム楽派とロマン派を橋渡しするダンツィの作品、そして初期ロマン派に傑作を残したウェーバーのクラリネット小協奏曲が演奏される。「クラリネットがどう進化を遂げ発展したか、作品を通して楽しんでほしい」と語るアンドレアス。卓越した技巧とふくよかな音色、豊かな歌心を存分に味あえることだろう。

ヴィンタートゥール・ムジークコレギウムは1629年に結成されたという古い歴史を誇る楽団。スペインのヴァイオリニストで指揮者としても活動するロベルト・ゴンザレス・II モンハスがアンサンブルを率いる。ベートーヴェンの交響曲第7番では、熱気にあふれた演奏を期待したい。

(文 飯尾洋一)

佐藤しのぶ Interview

華麗なるディーヴァ、
愛と希望を歌にのせて

ニューイヤーに贈る

佐藤しのぶ 魅惑の世界

チケット発売

先行予約:9/21(木)

一般発売:9/24(日)

日本が世界に誇るプリマドンナ、佐藤しのぶ。
35周年を迎えるザ・シンフォニーホールステージに向けて、
これまでの歩みを振り返りながら、さまざまな想いを語る。

歌は人の心をつなぎ、
生きる力を与えてくれる

——35周年を迎えるザ・シンフォニー
ホールとの思い出をお聞かせくださ
い。

ザ・シンフォニーホールの誕生と私の
デビューが、ほとんど同じ時期なので

することはできないのだと。その日か
ら、私は音楽を通して愛と平和を願
い、歌い続けています。

また、これまで、ベラルーシのサナト
リウムやバングラデシュの施設で現地
の子どもたちと出会い、触れ合っ
てきました。中には明日まで生きられるか
どうかというぎりぎりのところで生き
ている子も少なくないです。でも生
きるか死ぬかの瀬戸際においても、貧困
の最中にあっても何故か彼らはとび
きり元気で素敵な笑顔を持っていま
す。

必死に、今を生きているという中で
の笑顔に私は驚き、学ばされ、励まされ
たのです。音楽は目には見えませんが、
いつも人の心を映すもので、喜びも悲
しみも包みこみ、私たちに力を与え生
命を救ってくれる気がします。

演奏力は人間力 日々学び続けたい

——2018年の新春のコンサートで
は、オペラ・アリア、心に沁みる美しい日
本歌曲などを聴かせてくださいます。

前半は清水徹太郎さんとデュエット
でオペラ「カルメン」から、後半は日本
の歌をトークをまじえながら聴いてい
ただき、ハートフルなステージにしたい
なと考えています。ザ・シンフォニーホー
ルが35周年……、若かった頃の思い出
が走馬灯のように甦ります。今、私た
ちにとって大切なのは愛と平和です。
そういうことをみんなで分かち合える
ようなコンサートにしたいですね。

——お若い頃と演奏は変わりました

か？

はい。たとえば山田耕筰の「この
道」。若い頃から歌っていますが、母を
亡くして、「ああ、そうだよ、お母さま
と馬車で行ったよ」と歌うとき、ああ、
母はもういないのだと胸に迫るものが
あります。年齢を重ねて、やはり歌詞
の読み取り方が変わりました。以前は
わからなかったことに気づくことがよ
くあります。

私は作曲家に絶大な尊敬の念を
持っています。作曲家が精魂込めて書
いた楽譜を再現するのが、私たち演
奏家の務めです。お客様にこんな
に素敵な音楽だとわかっていただきた
めに、技術を磨くのは当然ですが、人
間的にも成長しなければなりません。真
摯に楽譜に向き合い、作曲家が描いた
世界を探求し続けたいと思います。

——最後に、ザ・シンフォニーホールへの
メッセージをお願いします。

ホールは、お客様とスタッフとアー
ティスト、みんなで作くりあげてゆ
くものだと思います。建物だけでは
ない、その中で生まれる感動、喝采
……、そういう空気をはらんで成長
するものなのです。クラシックのホー
ルは楽器、たとえばヴァイオリンの名
器ストラディヴァリウスのようなもの
です。そこに集った人たちの魂が息づ
き、時間を経て、成熟していく。ザ・シ
ンフォニーホールが、世界の名だたるコ
ンサートホールやオペラハウスのような
象徴的な存在になることを祈ってい
ます。

(取材文 森岡葉)

【ソプラノ】佐藤しのぶ 【テノール】清水徹太郎 【ピアノ】森島英子

ヴェルディ:オペラ「椿姫」より「乾杯の歌」
ビゼー:オペラ「カルメン」より「前奏曲」「ハバネラ」「セギディリヤ」「ホセとカルメンの二重唱」「花の歌」
「カルメンの死」
團伊玖磨:花のまち 寺島尚彦:さとうきび畑
鈴木キサブロー:Remember 前田憲男:約束 菅野よう子:花は咲く

2018.1/13(土) 2:00PM

全席指定 6,000円(税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【お問合せ】エス・ビー・エース 06-6204-0412

【主催】エス・ビー・エース/佐藤しのぶアートガーデン/ザ・シンフォニーホール

(ABC)のプロデューサーの方が、駆
け出しの私を「浪花なんでも 三枝と
枝雀」という番組に起用してくださ
って、師匠たちのお嘶の後に1曲歌う
コーナーがあり、毎週大阪に通ってい
ました。

——デビューから30数年、ウィーン国
立歌劇場をはじめ世界の大舞台で活

LIGHT SYMPHONIC CONCERT

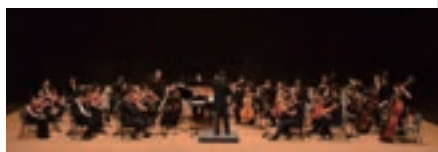
ライト・シンフォニック コンサート
～大人の贅沢・アメリカ～

細川千尋 (pianist) Interview

チケット発売

先行予約: 9/21 (木)

一般発売: 9/24 (日)



大阪交響楽団

ジャズピアニスト細川千尋と大阪交響楽団が繰り広げるポップでおしゃれなサウンドが、バレンタインデーの夜に戻って来る。大切な人と極上の大人の音楽を楽しんでほしい。

テーマは「アメリカ」！
大人の空間にジャズ、映画音楽、
ミュージカルナンバーが爽やかに響く

ザ・シンフォニーホールが開館35周年を記念して、大阪交響楽団とのコラボレーションでスタートした「ライト・シンフォニック コンサート」シリーズ。大好評を博した第1回公演に登場した細川千尋が1年後のステージに立つ。

「前回は切なく美しい映画音楽を中心にしたプログラムでしたが、今回のテーマは「アメリカ」。弾けるようなリズムに乗って、ジャズやミュージカルのナンバーをお楽しみいただきたいと思います。しつとりと聴かせるハリウッド映画を彩った名曲も、オーケストラとピアノが溶け合う絶妙なサウンドでお届けしたいと思います」

ピアノ教師の母のもとに生まれ、ピ

アノと戯れるように曲を作ってきたと語る。

「ピアノをおもちゃ代わりに弾いて育ち、言葉を喋るように曲を作っていました。クラシックピアノと並行して、いつも自分の音楽の世界を模索していたような気がします」

スイスのレマン湖畔で毎年開催されているモントルー・ジャズ・フェスティバルのコンペティションで日本人女性初のファイナリストに輝き、注目を集めた。

「音大に入ってクラシックを学んでいたのですが、ジャズが大好きで、ドラムとベースの仲間とセッションを組んで、さまざまなコンサートに出演させていたでいていました。ジャズは、ほとんど独学です。コード・プログレッションはよくわからなかったのですが、こんな響きが素敵だなと使っていた和音を分析すると、ああ、こういうことだったのだなと理解できて、クラシックの和声とジャズのコードが結びつきました。クラシックもジャズも、音楽という意味で

は同じだったのです。モントルー・ジャズ・フェスティバルでは、自分の想いをピアノで表現して評価していただき、嬉しかったです」

ボーダレスでファンタジーあふれる音楽を紡ぎ出す新鮮さが、彼女の魅力だ。

「大阪のお客様は温かく、手拍子を煽ったら、すぐに反応してくださって、心がひとつになるようなエキサイティングなステージをつくり出すことができました。次回は、さらにヒートアップした演奏を聴いていただきたいと思っています」

色彩感あふれるオーケストラ・サウンドに包まれて、自由にイマジネーションに満ちた細川千尋のピアノが生き生きと紡ぎ出すアメリカをテーマにした音楽……、アンダーソン、ガーシュウィン、エリントン、バーンスタイン、チャップリンの楽曲が、大人のバレンタインデーを鮮やかに描き出すことだろう。

(取材・文 森岡葉)

[指揮] 松村秀明

[ピアノ] 細川千尋

[オーケストラ] 大阪交響楽団

[ナビゲーター] 羽川英樹

エリントン: A列車で行こう★

クロス: 映画「ミスター・アーサー」より「ニューヨーク・シティ・セレナーデ」★

ジョプリン: ジ・エンターテイナー

ガーシュウィン: ス・ワンダフル

アンダーソン: フィドル・ファドル◆

アンダーソン: プリンク・プランク・プランク◆

アンダーソン: タイプライター◆

バーンスタイン: 映画「ウェストサイド物語」より「アメリカ」

チャップリン: 映画「ライムライト」より「エターナリー」ほか

★ピアノ・ソロ ◆オーケストラのみ

2018.2/14(水) 7:00PM

S 5,400円 A 4,320円(税込)

[ご予約・お問合せ]

ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

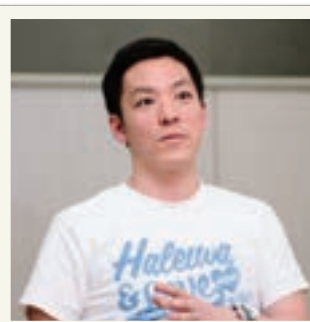
[主催] ザ・シンフォニーホール

一般社団法人大阪交響楽団

三浦一馬キンテート クリスマス・スペシャル・ナイト

俊才・三浦一馬が、今年も大阪でクリスマス・コンサートを開催！個性豊かな5人の実力派とともに、ガーシュウィン&ピアソラの珠玉の名曲を披露する。

バンドネオンの若き巨匠と5人の精鋭が贈る
魅惑のクリスマス・スペシャル・ナイト!!



上から▶三浦一馬_バンドネオン
／石田泰尚_ヴァイオリン／高橋
洋太_コントラバス／山田武彦_ピ
アノ／大坪純平_エレキギター

昨年は三浦&松本和将(p)のデュオで登場し、J.S.バッハ&ピアソラで構成した聴きごたえのあるプログラムが大好評を博したが、今年は編成も魅力も更にパワーアップ！

前半は、三浦、山田武彦(p)石田泰尚(v)大坪純平(g)高橋洋太(c)の5人による演奏で、これはピアソラがライブで基本形にしていた「キンテート」という編成。演目には、アメリカ音楽の開祖ガーシュウィンの代表作である《ラプソディ・イン・ブルー》や《サマータイム》などが並ぶ。

「数年前まで、ガーシュウィンのシンフォニック・ジャズをバンドネオンで演奏するのは殆ど前代未聞でした。でも、2015年に『ス・ワンドフル』というガーシュウィンCDを作ったライブでも取り上げることで、少しずつ自分たちのスタンダードになり、遊び心も加

えられるようになってきました。今回は、皆さんがよくご存知の作品を、少々新しい演奏で(笑)お楽しみください」(三浦)

彼らは皆、長年に渡って共演している気心知れた間柄。三浦の印象を4人に尋ねると、次のような答えが。

「まさに若きスーパースター。彼と共演するまでは、タンゴやジャズを弾く機会が少なかったたので、教わるのが本当に多いです」(山田)

「07年に僕が所属する神奈川フィルでソリストを務めたのが最初の出会い。彼の恩師マルコニの協奏曲の日本初演で、弟子の誰もが怯むと言われる超難曲を完璧に演奏していました」(石田)

「初共演は11年の『題名のない音楽会』。以来、エレキギターで三浦さんたちのアコースティック楽器とどう絡むかを、演奏空間に応じて試行錯誤していますが、毎回とてもいい経験になっています」(大坪)

「普段は都響でクラシックを弾いているので、三浦さんと出会ったことでタンゴをはじめとした新しい世界が広がりました。彼の凄さは、作品ごとにアプローチを変えられる自由な発想とバランス感覚だと思います」(高橋)

そして後半は、十八番のピアソラより《ブエノスアイレスの冬》や《天使のミロンガ》などを集めた名曲プログラム。三浦はガーシュウィンとピアソラの示唆深い共通点を指摘する。

「2人ともニューヨークとブエノスアイレスという移民国家の都市を舞台

に、そこに生きる人々の姿や想いを音楽に描きました。また、各々のルーツであるジャズとタンゴの上に様々な音楽を融合し、唯一無二の音楽を創ったのが不思議な類似だと思います」

インタビュアーはこの後も大いに盛り上がり、後半に共演するクリストファー・ハーディー(C)の音楽性や人柄、ザ・シンフォニー・ホールへの音響や聴き手、街の印象などにも言及。その詳細は次号でご紹介するので、引き続きお楽しみに!!

(取材・文 渡辺謙太郎)

発売中

[バンドネオン] 三浦一馬 [ヴァイオリン] 石田泰尚 [コントラバス] 高橋洋太
[ピアノ] 山田武彦 [エレキギター] 大坪純平 [パーカッション] クリストファー・ハーディー

ガーシュウィン:ス・ワンドフル/誰か私を見守って/サマータイム/私の彼氏/魅惑のリズム
ラプソディ・イン・ブルー/「ガール・クレイジー」序曲
ピアソラ:デカリシモ/ブエノスアイレスの冬/ブエノスアイレスの夏/
天使へのイントロダクション/天使のミロンガ/天使の死

2017.12/9(土) 7:00PM

全席指定 4,000円 (税込)

[ご予約・お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] テレビマンユニオン/ザ・シンフォニー・ホール

広島交響楽団 第375回 プレミアム定期演奏会 大阪公演 〈世界への扉 vol.1〉 ライジング・サン

世界を魅了する才女
ブニアティシヴィリ
ロシア系王道プロに回帰した
音楽&ピアノズム



広島交響楽団

カティア・ブニアティシヴィリは1987年6月21日、今は「ジョージア」と名乗るようになった旧ソビエト連邦の一角、グルジア共和国のバトゥミ（トルコの国境から約20kmの港街）で生まれた。今年は30歳の節目。6歳で初の公開演奏に臨んだが、国外は10歳からで、国際デビュー20周年ともいえる。首都トビリシの音楽院に在学中、ウィーン音楽大学へ転籍したがピアノ奏法の基盤に、もはや伝説となった「ロシア・ピアノズム」が存在するのは確

11月15日に開催される広島交響楽団第375回プレミアム定期演奏会 大阪公演は、〈世界への扉〉ライジング・サンと題して、指揮にハンス・リントウ。ピアノにカティア・ブニアティシヴィリが登場。ここでは、本公演にリストとして登場する、女性ピアニストのカティア・ブニアティシヴィリについてふれる。



ピアノ/カティア・ブニアティシヴィリ

指揮/ハンス・リントウ



©Kaapo Kamu

発売中

【指揮】ハンス・リントウ
【ピアノ】カティア・ブニアティシヴィリ
【管弦楽】広島交響楽団

ストラヴィンスキー：
葬送の歌 op.5 (107年ぶりの新曲発見)
チャイコフスキー：
ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23
バルトーク：
管弦楽のための協奏曲 Sz.116

2017.11/15(水) 7:00PM

全席指定 5,000円(税込)
[ご予約・お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催] 公益社団法人 広島交響楽協会
ザ・シンフォニーホール
[SNS割引] 2017年10月末までにご自身のSNSで当コンサートのことをご紹介いただくと、チケット料金を1000円引き！
※詳しいお申し込み方法は、広響のホームページをご覧ください。http://hirokkyo.or.jp
※広響事務局およびコジマコンサートのみでのご対応。ザ・シンフォニー チケットセンターでのご対応はございません。ご了承ください。

かな事実である。
だがブニアティシヴィリは「ロシア＝ソビエト音楽のスペシャリスト」のレッテルを貼られないよう、レパートリーを慎重に「調合」してきた。2011年にソニークラシカルと独占契約を結び、最初に出したのはリストのソロアルバムで、奔放な音楽性を印象付けるのに成功した。セカンドアルバムのシヨパンではソロのほか、バーヴォ・ヤルヴィ指揮バリ管弦楽団との協奏曲第2番を収め、聴衆の耳と心へダイレクトに響く歌を奏でた。さらに小品集、ムソルグスキーの組曲「展覧会の絵」を軸とした「カレイドスコープ」という名のアルバムに進む過程で、ロシア音楽のみのアルバムは皆無だった。

ところが今年3月、ソニーが国内盤を出した第5作では再びバーヴォと組み、ロシアの大作曲家で巨匠ピアーストだったラフマニノフのピアノ協奏曲第2番と第3番に挑んだ。オーケストラはチェコフィルハーモニー管弦楽団。パヴァーオが生まれたエストニアも、ジョージア

もチェコも、1991年に旧ソ連が解体されるまではヨーロッパの「東側」文化圏を一体に共有していた(させられていた)。ディスクに刻まれたのはピアノスト、指揮者とも技術上の困難を全く感じさせず、すべて完璧に再現された「無痛」の(葛藤のない)音世界。未来の音楽をみるか、物足りないとするかは聴き手の世代による。30歳を目前に控え、自身の音楽&ピアノズムを改めてロシア系のデフォルト(初期値)に回帰させ、さらなる飛躍の土台固めを期したのではないか。私には、そう思えた。

そして今、ブニアティシヴィリはラフマニノフの2番と並び、ロシア系ピアノ協奏曲の最高峰に君臨するチャイコフスキーの第1番を携えて日本を訪れ、ハンス・リントウ指揮の広島交響楽団と広島、大阪で共演する。ラフマニノフで垣間見せた新感覚の音世界がどう進化し、21世紀のチャイコフスキーとして再現されるのか、興味は尽きない。

(文 音楽ジャーナリスト 池田卓夫)

サンクトペテルブルグ室内合奏団

クリスマス/アヴェ・マリア

Ave Maria in Christmas

※ 予定曲目 ※

J.S.バッハ(ゲノー編曲)
シューベルト
カッチーニ

三大アヴェ・マリア

マスネ タイスの瞑想曲 サン=サーンス 白鳥(「動物の謝肉祭」より)
ヴィヴァルディ 「四季」より“冬” J.S.バッハ G線上のアリア
パッヘルベル カノン ブラームス 子守唄 ほか

豊かな弦のハーモニーと
幻想的なハープの響き、透き通った
ソプラノの歌声が聖夜を彩る。
バロックの傑作をはじめとした名曲の
数々を、心をこめてお届けします。



12.22(金)19:00開演
ザ・シンフォニーホール
全席指定4,500円

好評発売中!!

お馴染み大好評のニューイヤーコンサートが今年も来日!
NEW YEAR 2018 宮殿祝賀コンサート

ウィンナー・ワルツ オーケストラ

新年の幕開けは幸せを呼ぶウィンナー・ワルツ!
胸躍るシュトラウスの音楽で魅る
きらびやかなウィーン舞踏会の世界。



<予定プログラム>

美しく青きドナウ
ウィーンの森の物語
ワルツ「ウィーン気質」
クラップフェンの森で
雷鳴と稲妻 ほか

1.7(日)14:00開演 好評発売中!!
ザ・シンフォニーホール
S席6,000円
A席5,000円
B席4,000円

聖夜の トランペット

Christmas Special Concert

ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団で活躍した名手
ヴィム・ファン・ハッセルトが贈るスペシャルプログラム!!

ニコ・ロッソ
夜空のトランペット
ガーシュウィン
ラプソディ・イン・ブルー
J.S.バッハ(ゲノー編曲)
アヴェ・マリア
アーバン
華麗なる幻想曲
パーセル
トランペット・チューンとエア
見上げてごらん夜の星を
クリスマスメドレー ほか

12.10(日)14:00開演
ザ・シンフォニーホール
全席指定3,800円

好評発売中!!



トランペット:
ヴィム・ファン・ハッセルト
ピアノ:ヴィタリー・スタヒエヴィチ

お問い合わせ

光藍社チケットセンター Tel.050-3776-6184

こうらんしゃ

検索

<http://www.koransha.com/>

ザ・シンフォニー チケットセンター Tel.06-6453-2333

※価格はすべて税込み価格です。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※出演者は変更になる場合がございますが、お買い求めいただいたチケットのキャンセル及び変更は出来ませんのでご了承ください。

古澤巖×ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトウオーゾのクリスマス

ツウのクラシック好きであればあるほど、古澤巖の経歴には驚きを禁じ得ぬだろう。桐朋学園首席卒業に始まり、タングルウッド音楽祭学生オーケストラのコンサートマスター、少数尖鋭教育のエリート学校たるカーチス音楽院卒。学んだ師匠たるや、伝説の巨匠ルイ・グレラー、中欧室内楽の神様シャンドル・ヴェーグ、名人ナタン・ミルシテイン、真正正銘の天才ギトリス……一度のレッスンで出会ったのではない、数年しつかり師事した名前だけでも、このキラ星である。

そんな圧倒的な個性からヨーロッパ音楽の本質を叩き込まれ、帰国するや東京都交響楽団コンサートマスターに就任、都響海外公演で武満作品を独奏もした古澤は今、日本中のステージを席巻している。

古澤巖は、ステージの上で音楽に遊んでいるのでもなければ、好き勝手なことをしているのではない。巨匠達の姿を間近で見れば見るほど、彼らのやってきた音楽が自分に出るのか考えざるを得なかった。古澤は何度もそんなふうに洩らしている。古澤巖という人は、芸術家としてとても真面目なのだ。だから、自分が本当に自信をもつてやれる、本当に己の音楽と感じられる音楽だけに真摯に付き合っている。今冬も古澤巖はベルリン・フィルハーモニー ヴィルトウオーゾとザ・シンフォニーホールへやってくる。ラトルやバレンボイムとフィルハーモニー大ホールで定期演奏会を行い、

隣の室内楽ホールではタンゴも披露するベルリンフィルの弦楽器奏者らも、様々な文化背景からベルリンに至ったエリートたちだ。古澤はこの仲間達とならば、自分が何をすべきか、いつものように大真面目で考えられるのだろう。心躍る季節に、タンゴや、映画音楽や、そしてクリスマスを祝う音楽を、心から安心して奏でられる仲間達の、ホンモノの音楽を。



【ヴァイオリン】古澤 巖
【弦楽】ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトウオーゾ
マリーノのコンチェルト
Have yourself a merry little christmas
Mr.Lonely (FM東京 ジェットストリーム テーマ曲) ほか

2017. 12/11 (月) 7:00PM

S 6,500円 A 5,000円 B 3,000円 (税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問い合わせ】
キョードーインフォメーション 0570-200-888 (全日10:00~18:00)
【主催】NHKブラネット／ザ・シンフォニーホール

ミラノ最古の聖なる歌声と輝きがザ・シンフォニーホールに降りそそぐ

先行予約
9/21 (木)
一般発売
9/24 (日)

ミラノ大聖堂聖歌隊クリスマス・コンサート



さて今回の聴きどころは？
「単旋律の聖歌では『グレゴリオ聖歌』が知られていますが、ミラノ大聖堂では『アンブロジーノ聖歌』というミラノ特有の更に古い聖歌が歌われます。コンサートは我々のDNAともいえる『アンブロジーノ聖歌』で開幕し、次いで『グレゴリオ聖歌』、その後この聖歌隊のために作曲されたポリフォニーの現代曲が続きます。

「グレゴリオ聖歌」をはじめとし、中世から脈々と受け継がれるキリスト教の祈りの歌。キリスト教初期から現代までの幅広いレパートリーを率いて、ミラノ大聖堂聖歌隊がザ・シンフォニーホールにやって来る。今回の来日公演の同聖歌隊指揮者を務めるクラウディオ・リヴァ氏に、その魅力について伺った。
「ミラノ大聖堂聖歌隊は、1402年に設立された、世界でも稀な歴史を誇る聖歌隊のひとつです。私たちは日頃からテクニクのみならず、歌詞を心で理解して表現することに重きを置いて練習を重ねています。大阪公演でも、皆さまの魂に響くような音楽をお届けしたいと願っています」
今回のプログラムは、『グレゴリオ聖歌』からグノーやメンデルスゾーン

【合唱】ミラノ大聖堂聖歌隊 【指揮者】クラウディオ・リヴァ
【オルガン】アレッシンドロ・ジュリーニ

第一部：グレゴリオ聖歌 ほか
公現節の晩課の賛歌「いと高きものよ、輝かせ」 ほか
第二部：クラシック
バッハ＝グノー：アヴェ・マリア フランク：天使のパン
ミリアヴァッカ：アデステ・フィデレス ほか

2017. 12/5 (火) 7:00PM 全席指定 4,000円(税込)

【ご予約・お問い合わせ】
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【主催】アルス東京／ザ・シンフォニーホール

この一連の流れで、1000年以上前に歌われた聖歌が今日まで影響を及ぼしているという音楽の継続性を伝えたかったのです。キリスト教初期の聖歌がなければ今の西洋音楽は存在しなかったとも言えるでしょう」。
リヴァ氏の瞳の奥に音楽の源流を伝え、歴史を担う誇りの輝きが宿った。「日本の聴衆は真剣に聴いてくれるし温かい。天から降り注ぐような」と表現される、素晴らしい音響で知られるザ・シンフォニーホールにも期待しています。大阪の皆様にも期待しています。大阪の皆様にもミラノの音楽、文化をお伝えできることを大変誇りに思います」
音楽の調べに乗って1000年以上の昔に思いを馳せるロマンティックなひととき。最高のクリスマスプレゼントとなるに違いない。
(取材・文 高橋恵)



まさに必聴!! 絶賛を博した3大ソナタが再び!

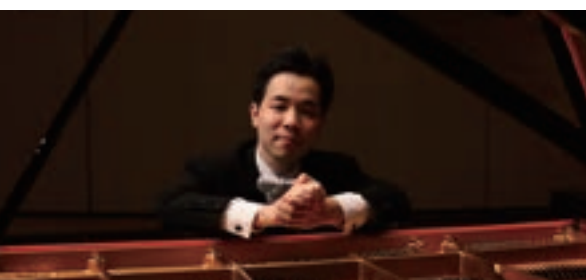
先行予約
9/21 (木)
一般発売
9/24 (日)

続 必聴!! ベートーヴェン 3大ソナタ 関本昌平 ピアノ・リサイタル

関本昌平のピアノ・リサイタルが、2018年も開催されることが決定した。大阪出身の関本昌平は、これまでもザ・シンフォニー・ホールのステージで演奏しリサイタルも開催してきた、ホールと縁深いピアニストだ。2017年3月のリサイタルでは「必聴!! ベートーヴェン3大ソナタ」と題し、ベートーヴェンが遺した32曲あるピアノソナタのなかでも特に有名で3大ソナタの代名詞とも言われる「悲愴」「月光」「熱情」を披露。それぞれの曲に込められた感情や情景を見事に表現し、満員の聴衆から拍手喝采を受けて大成功に収めた。

そんな大好評だった前回公演の再演を望む声に応えるように開催される、今回のピアノ・リサイタル「続 必聴!! ベートーヴェン 3大ソナタ」。気になる曲目は、のどかさやキラキラとした

美しさが感じられる第15番「田園」、そしてベートーヴェンが難聴に苦悩しながら生み出した傑作、第17番「テンペスト」、第21番「ワルトシュタイン」。



【ピアノ】関本昌平

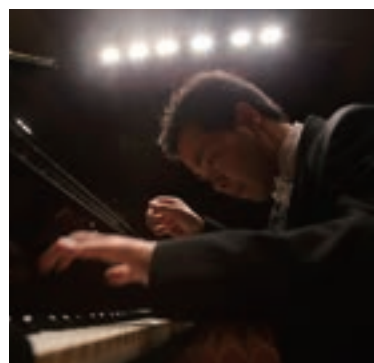
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第15番 ニ長調 op.28「田園」
ピアノ・ソナタ 第17番 ニ短調 op.31-2「テンペスト」
ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調 p.53「ワルトシュタイン」

2018.2/18 (日) 2:00PM 全席指定 3,240円(税込)

【ご予約・お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【主催】ザ・シンフォニーホール

今回の本誌シンフォニアでは、関本昌平が本公演に向けての意気込みやプログラムに対する想いを語るインタビュー記事掲載するので、お楽しみに。

なお、関本昌平は、ザ・シンフォニーホールが開館35周年の記念日となる10月14日に開催する「3大協奏曲」次世代を担う未来の巨匠たち」にも出演する。こちらにも併せてチェックしてほしい。



日本人初の快挙を遂げた、大阪出身の若手天才オルガニストが出演!

先行予約
9/21 (木)
一般発売
9/24 (日)

ザ・シンフォニーホール クリスマス オルガンコンサート 2017 バッハ国際コンクール覇者 富田一樹登場!!



【オルガン】富田一樹

J.S.バッハ：バストラレー BWV590
いざ来ませ、異邦人の救い主 BWV659
G線上のアリア
前奏曲とフーガ ハ長調 BWV547
バッハ：高き天より我来たれり
シューベルト：アヴェ・マリア
アルビノーニ：アダージョ
クリスマスソング

2017.12/23 (土・祝) 7:00PM

※休憩なし。約60分間のコンサートです。
全席指定 2,000円(税込)

【ご予約・お問い合わせ】
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【主催】ザ・シンフォニーホール

今年7月、チケット即完売となり大盛況だった「オルガン名曲選!! 真夏のオルガンコンサート」に続き、ザ・シンフォニーホールがこの冬にお届けする、クリスマスオルガンコンサートの開催が今年も決定した。

今回のオルガニストには、2016年7月にドイツ・ライプツィヒで開催されたバッハ国際コンクールのオルガン部門で日本人初の第1位、さらに聴衆賞も併せて受賞した富田一樹が登場する。

富田一樹は大阪出身で、大阪音楽大学オルガン専攻を最優秀賞を得て首席で卒業。今年7月までドイツ・リューベック音楽大学大学院オルガン科に留学をしていた28歳だ。バッハ国際コンクール優勝の快挙は、クラシック界でも大きな話題となり、NHK FM「リサイタル・ノヴァ」やTBS番組「情熱大陸」にも出演した。

今や、日本だけにとどまらず、海外からの出演オファーも多い彼が、ついにザ・シンフォニーホールに初登場。12月23日に開催が決定した本公演のプログラムには、クリスマス・スマス・ムードが最高潮となるこの日に相応しいシューベルトの「アヴェ・マリア」をはじめ、「G線上のアリア」「前奏曲とフーガ ハ長調 BWV547」など、パイプオルガンのコンサートに欠かせないJ.S.バッハの名曲がそろそろ。さらにはクリスマス・ソングも用意されている。

世界が認める高い技術力と表現力で大注目を集める富田一樹による演奏で、聖なる夜にぴったりのスペシャルプログラムを存分に味わっていただきたい。



川井郁子 シンフォニックバレンタインコンサート～千年の恋がたり～

【ヴァイオリン】川井郁子 【ピアノ】塩入俊哉
弦楽合奏団

ビゼー：歌劇「カルメン」より ハバネラ
宮川 泰：交響組曲「宇宙戦艦ヤマト」
ロドリゴ：恋のアランフェス
～レッド・ヴァイオリン～
モンティ：チャールダーシュ
クライスラー：愛の喜び
フランシス・レイ：ある愛の詩
ブッチーニ：ある晴れた日に
～オペラ「蝶々夫人」より～ ほか

2018.2/12(月・祝) 3:00PM

¥5,400円 A 4,320円 (税込)

【ご予約・お問い合わせ】

ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】アイケー・オフィス/ザ・シンフォニーホール

睦まじい、激しい、ロマンティック、悲劇的…。そんな様々な愛の名曲をディーヴァ・川井郁子の美しいヴァイオリンで奏でるバレンタインコンサートが、今年も華麗に開催される。昨年の演目は、『慕情』『愛の讃歌』『ふると』など世代を超えて愛される名曲が中心だったが、今年はより多彩にパワーアップした愛の歌がずらり。クライスラー『愛の喜び』やブッチーニ『ある晴れた日に』のような定番曲から、彼女がコンサートでよく演奏する宮川泰の交響組曲『宇宙戦艦ヤマト』。そして、ロドリゴの傑作ギター協奏曲『アラソフエス』の郷愁に満ちた第2楽章をヴァイオリン用にフィーチャーした『レッド・ヴァイオリン』まで、いずれも彼女らしい情熱と官能を湛えた名演が期待される。また、『シンフォニック』と題した今回の公演は、ピアノと弦楽合奏団と共演予定ということもあり、これらの名曲はより重厚でドラマティックな調べとなつて響き渡ることだろう。昨年の公演では、彼女が教授を務める大阪芸術大学の教え子を中心とした9人の弦楽合奏の好サポートが随所で光っていたので、今年はどういうような編成と顔ぶれになるかも注目だ。

(文 渡辺謙太郎)



“パーカッション・アンサンブル”の楽しさと凄みを発見できる超レアなコンサート

先行予約
9/21 (木)
一般発売
9/24 (日)

ロンドン交響楽団 パーカッション・アンサンブル

オーケストラの演奏会に足を運べば、ひな壇の最も高い所に位置するのが打楽器だ。視覚的には一番目立ち、聴覚的にはもっと目立つ。全奏の大音響にとどめをさす一撃を打ち込むかと思えば、ひそやかな弱音に繊細な彩りを添えたりもする。仮に出番は少なくとも、演奏全体の印象を左右するだけの存在感がある。いきおい、責任重大ですよね。

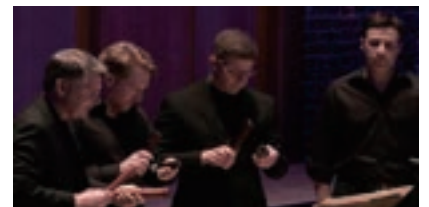
【出演】ロンドン交響楽団パーカッション・アンサンブル
ジョー・ロック：Her Sanctuary
小曾根真(S.カリントン編)：Kato's Revenge
ライヒ：木片のための音楽 / 九重奏曲 ほか

2018.3/8(木) 7:00PM ¥4,320円 A 3,240円 (税込)

【ご予約・お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

1904年の創立以来、世界のトップを争うオーケストラとして不動の評価を得てきたロンドン交響楽団。輝かしい栄光の一翼を、まさに重責をまっとうする形で担ってきたのが打楽器セクションでもある。そのメンバーが“パーカッション・アンサンブル”として開くコンサート。めったに聴けない貴重な機会だ。



大阪フィル×人気ソリスト&マエストロの華やかな共演に期待が高まる!

発売中

<名曲シリーズ> 大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソワレ・シンフォニー Vol.10

お早め!
トは好評発売中。
ジを楽しみにして
いてほしい。チケッ
タは好評発売中。
タは好評発売中。
タは好評発売中。

【指揮】大友直人 【ピアノ】牛田智大
【管弦楽】大阪フィルハーモニー交響楽団

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18

チャイコフスキー：交響曲 第6番 短調 op.74「悲愴」

2017.11/16(木) 7:00PM A 5,000円 B 3,000円 (税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【お問い合わせ】大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

【主催】公益社団法人大阪フィルハーモニー協会/ザ・シンフォニーホール

今回のソリストは、2017年にデビュー5年目を迎えた言わずと知れた若き天才ピアニスト牛田智大。指揮にはクラシックだけでなく他のジャンルとの積極的なコラボレーションや舞台芸術のプロデュースとしても活躍する大友直人。プログラム前半は、牛田智大にとつて思い入れの強い作品でもあるラフマニノフのピアノ協奏曲 第2番が。後半にはチャイコフスキーの交響曲 第6番「悲愴」が演奏される。正に名曲ぞろろのコンサートとなる。すでに共演経験もあるこのタッグ。息のぴったり合ったステータジを楽しみにしていてほしい。チケットは好評発売中。



回を重ねることに指揮×ソリストの組み合わせの注目度が増し、大阪フィルとの共演に大きな期待が寄せられている人気コンサートシリーズ。創立70周年の大阪フィルと開館35周年のザ・シンフォニーホールという双方のダブルアニバーサリーに開催される「ソワレ・シンフォニー Vol.10」は、若きソリストとベテラン指揮者のタッグでお届けする。

麻衣 コンサート2018 with リトル・キャロル

先行予約
9/21(木)
一般発売
9/24(日)

【出演】麻衣
【コーラス】リトル・キャロル
ナウシカ・レクイエム〜王蟲との交流
Dreamland
小さな写真
君をのせて
山田耕筰メドレー ほか

2018. 1/28(日) 7:00PM
全席指定 3,000円(税込)

【ご予約・お問い合わせ】
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【主催】
テレビマンユニオン/ザ・シンフォニーホール

麻衣のハー
トフルなス
テージをお
楽しみに。



歌手の麻衣が、2018年1月に初めてザ・シンフォニーホールにてコンサートを行うことが決定した。
作曲家 久石譲を父に持ち、4歳のときに宮崎駿監督のアニメ映画『風の谷のナウシカ』の劇中で使用された「ナウシカ・レクイエム」(ランランラランランラン)と、無垢な声で歌われるフレーズが印象的)を歌唱したことも名を馳せる麻衣。久石譲との合作や、宮崎駿監督作品の映画音楽、『ハリー・ポッター』と『死の秘宝PART2』のオーブニング曲など、数々の作品に参加し、温かみある天性の歌声で聴くものの心をつかんでいる。本公演のプログラムには、「ナウシカ・レクイエム」をはじめ、映画『崖の上のポニョ』のイメージソング「ひまわりの家の輪舞曲」、映画『天空の城ラピュタ』の主題歌「君をのせて」など、子どもから大人までたくさんの人から愛される楽曲が揃う。日本の歌の素晴らしさを広めるべく、画期的な企画コンサートにも参加するなど、精力的な活動を続ける麻衣のハー
トフルなステージをお楽しみに。

荒庸子 チェロ・リサイタル2018 思い出がいっぱい 珠玉のシネマ名曲SELECTION Vol.4

先行予約
9/21(木)
一般発売
9/24(日)

【チェロ】荒庸子 【ピアノ】山田武彦
チャップリン:『ライムライト』より エターナリー
ローゼンマン:エデンの東 メンケン:美女と野獣
ショパン:『戦場のピアニスト』より ノクターン
モリコーネ:『海の上のピアニスト』より 愛を奏で
ウィリアムズ:シンドラーのリスト
ロジャース:サウンド・オブ・ミュージック ほか

2018. 3/3(土) 7:00PM
\$ 3,240円 A 2,160円
プレミアムシート 4,320円(税込)

<S席+スパークリングワイン1杯(開場・休憩時に2Fカフェにてご利用可能)>
【ご予約・お問い合わせ】
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【主催】カノン・ミュージック/ザ・シンフォニーホール

チェリス
トの荒庸子
が贈る『想
い出がいっ
ぱい』この
人気シリーズは、ゆったりと心を包み
込むようなチェロの音色と、美しく
ノスタルジックな映画音楽の相性のよ
さを、毎回多彩な形で教えてくれる。
来年3月に行われる4回目の公演
では、『美女と野獣』『サウンド・オブ・
ミュージック』『ニュー・シネマ・パラ
ダイス』など、誰もが知る珠玉の
名曲を多数演奏。山田武彦の巧み
なピアノと共に、私たちが思い出
の名シーンへ誘う。ちなみに荒は、
2003年に映画名曲集CD『思い出
の映画館』を発表しているほどの
映画好き。中でも、幼少期からのお気
に入りの『サウンド・オブ・ミュージック』は、ひととき
充実した名演が期待できそう。だ
また、これまでの当シリーズは、クラ
シックの小品も取り上げること
で、音楽の垣根を越えた楽しみ方を伝え
てきたが、今回はさていかに。この日は
折しも3月3日の雛祭り。美しく優
雅な春の夜をぜひ! (文 渡辺謙太郎)



60周年の私からあなたへ 菅原洋一 コンサート〜ふりかえれば…ビューティフルメモリー〜

10/1(日)
発売

【歌】菅原洋一 菅原英介
【演奏】桑山哲也トリオ
知りたくないの
ビューティフルメモリー
忘れな草をあなたに/この街で
見上げてごらん夜の星を
酒と泪と男と女
テネシーワルツ ほか

2018. 1/14(日) 2:00PM
全席指定 6,000円(税込)

【ご予約】
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問い合わせ】エス・ピー・エス 06-6204-0412
【主催】エス・ピー・エス/ザ・シンフォニーホール



歌手生活60周年を迎える菅原洋一
が、2018年もザ・シンフォニー
ホールにてコンサートを行うことが
決定しました。1月14日に開催が決
定した今回のコンサートでは、60周
年の私からあなたへをテーマに、
「見上げてごらん夜の星を」、酒と泪
と男と女、「ビューティフルメモリー」
など、菅原洋一が届けたい思い出の名
曲の数々を歌唱します。もちろん自身
のヒット曲も披露! また、息子であり
作曲家・ピアニスト、作業療法士とし
ても活躍する菅原英介が登場して
デュエットを行うので、息のつたりの美
しいハーモニーにもご期待ください。
歌手生活60年、長きにわたり第一線
を走り続け、84歳を迎えてもおパワ
フルに唯一無二の歌声を届け続ける
菅原洋一。「長くここまで歌い続け
られたのは聴いてくださる人がいた
から」。アンバーサリイヤーにお客様
へ感謝を贈りたいという彼の想いが
つまった特別なコンサートに、ぜひ足
をお運びください。

【指揮】寺岡清高 【サクソフォン】新井貴之
【歌のお兄さん】新井宗平 【歌のお姉さん】山本かずみ
【管弦楽】大阪交響楽団

モリネッリ:「ニューヨークからの4枚の絵」より
第2楽章「タンゴクラブ」*
モリコーネ:ガブリエルのオーボエ*
アンダーソン:クリスマス・フェスティバル* ほか
★プロジェクションマッピングつき ◆サクソフォンつき
\$おとな 2,500円 \$子ども 1,500円
Aおとな 2,000円 A子ども 1,000円
Bおとな 1,500円 B小学生 800円(税込)
※子ども…0歳児から小学生 ※B席は未就学児不可
※乳幼児のお子様(お膝の上でも)も必ず座席券を
ご購入ください。

2017. 12/21(木) 午前の部 11:00AM
午後の部 2:00PM

【ご予約・お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【主催】一般社団法人 大阪交響楽団/ザ・シンフォニーホール

大阪交響楽団 0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ Vol.10

先行予約
9/21(木)
一般発売
9/24(日)

0歳児から上
質の音楽にふれ
ることができ、親
子3代で楽しめ
ることで毎回人
気のコンサート
シリーズ。記念すべき10回目を迎える
今冬のコンサートのテーマは「サクソ
フォン」です。モリネッリの「ニューヨーク
からの4枚の絵」より第2楽章「タン
ゴクラブ」やモリコーネ「ガブリエルの
オーボエ」など、大阪交響楽団による
迫力満点のオーケストラサウンドと
情熱的なサクソフォンの音との融合を
存分に楽しんでいただけるでしょう。
また、お子様の笑顔と歓声でいつも
大盛り上がり恒例ロビーコンサート
のほか、煙びやかでスリリングなプロ
ジェクションマッピングによる演出、
そして今回は音楽に合わせて思い思
いにリズムを感じ腕を振る「みんな
で指揮しよう」コーナーもご用意! ザ・
シンフォニーホール内には授乳室、
おむつ替え室、ベビーカー置き場な
どを完備しているので、最初から最後
まで安心して、存分にコンサートを
楽しんでいただけます。



“優れた音楽をいつでも気軽に聴きに來てほしい”をテーマに
ザ・シンフォニーホールがプロデュースするコンサートをご紹介します。

The Symphony Hall 弦楽アンサンブル総出演！弦楽オーケストラコンサート開催

The Symphony Hall 35周年記念 ザ・シンフォニーホール弦楽ニューイヤーコンサート～宮廷音楽の調べ～

先行予約
9/21(木)
一般発売
9/24(日)

1stヴァイオリン



田野倉 雅秋
大阪フィルハーモニー
交響楽団
首席コンサートマスター



森下 幸路
大阪交響楽団
首席ソロ
コンサートマスター



松浦 奈々
日本センチュリー
交響楽団
コンサートマスター

岡本 伸一郎(大阪交響楽団 アソシエイト・コンサートマスター) 友永 健二(関西フィルハーモニー管弦楽団)

2ndヴァイオリン

宮田 英恵(大阪フィルハーモニー交響楽団 トップ奏者) 里屋 幸(大阪交響楽団 アシスタント・コンサートマスター)
力武 千幸(大阪フィルハーモニー交響楽団) 小川 和代(日本センチュリー交響楽団)

ヴィオラ

木下 雄介(大阪フィルハーモニー交響楽団 トップ奏者) 飯田 隆(日本センチュリー交響楽団) 飛田 千寿子(関西フィルハーモニー管弦楽団)

チェロ

北口 大輔(日本センチュリー交響楽団 首席奏者) 庄司 拓(大阪フィルハーモニー交響楽団) 渡邊 弾楽(日本センチュリー交響楽団)

コントラバス

村田 和幸(日本センチュリー交響楽団 首席奏者) 松村 洋介(大阪フィルハーモニー交響楽団)



ザ・シンフォニーホールがプロデュースする3つの弦楽アンサンブル「ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル(弦楽十二重奏団)」、ザ・シンフォニーホール ストリング クインテット(弦楽五重奏団)、「ザ・シンフォニーホール ストリング カルテット(弦楽四重奏団)」。それぞれ、大阪交響楽団首席ソロコンサートマスターの森下幸路、大阪フィルハーモニー交響楽団首席コンサートマスターの田野倉雅秋、日本センチュリー交響楽団コンサートマスターの松浦奈々をはじめとする、関西主要の4つのオーケストラに在籍するトッププレイヤーを中心に結成された、まさにヴィルトゥオーゾアンサンブルだ。

そんな3つの弦楽アンサンブルが、2018年新春の1月4日に一堂に集結！「ザ・シンフォニーホール弦楽合奏団」として、コンサートを行うことが決定した。「ザ・シンフォニーホール弦楽ニューイヤーコンサート」～宮廷音楽の調べ～と冠した本公演では、気品高く、美しく、そして落ち着きと奥行きのある大編成の弦楽オーケストラをお届けしていく。

プログラムも、弦楽アンサンブル曲としては特に有名でありながら、その編成の大きさから減多に演奏されることのないチャイコフスキーの「弦楽セレナーデ」を始め、新年にふさわしいヨハン・シュトラウス2世の名曲

【弦楽】ザ・シンフォニーホール弦楽合奏団

P・チャイコフスキー：弦楽セレナーデ / 弦楽四重奏曲 第1番
ニ長調 作品11より第2楽章「アンダンテ・カンタービレ」
ヨハン・シュトラウスⅡ世：喜歌劇「こうもり」より序曲 / ワルツ「春の声」
ピチカート・ポリカ / アンネンポリカ
マスカーニ：歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より間奏曲
ウェーバー：舞踏への勧誘

2018. 1/4(木) 4:00PM
A 4,320円 B 3,240円 (税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問い合わせ】大阪アートエージェンシー 06-6459-9612 (平日10:00-17:00)
【主催】ザ・シンフォニーホール

「こうもり序曲」「春の声」「ピチカート・ポリカ」「アンネンポリカ」、マスカーニの「カヴァレリア・ルスティカーナ間奏曲」、チャイコフスキーの「アンダンテ・カンタービレ」、ウェーバーの「舞踏への勧誘」などを、特別に弦楽オーケストラのために編曲して届けていく。

弦楽器のいつもとは一味違う「木」の温もりと響きが、残響2秒のザ・シンフォニーホールに響き渡る、国内では特に希少な機会になる弦楽オーケストラのニューイヤーコンサート。是非、この美しく、趣のある希少な2時の中で、2018年の新春をザ・シンフォニーホールで祝ってください。皆様のご来場をお待ちしております。

The Symphony Hall Produce Program

早くも2018年の公演開催決定！テノール歌手加藤ヒロユキが再び登場

「The Symphony Hall Big Band Vol.9 ~Music Director 菊池寿人~

先行予約
9/21(木)
一般発売
9/24(日)

【演奏】The Symphony Hall Big Band
【スペシャルゲスト】加藤ヒロユキ

アルハンブラ宮殿の思い出
ウォーターメロン・マン
オペラ座の怪人より
「風と共に去りぬ」より「タラのテーマ」ほか

2018. 1/23(火) 7:00PM

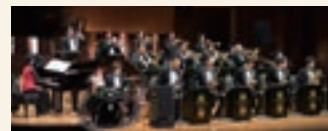
S 5,400円 A 4,320円 B 3,240円 (税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問い合わせ】大阪アートエージェンシー 06-6459-9612
【主催】ザ・シンフォニーホール

8公演も、チ
ケット絶賛
発売中。



「ザ・シンフォニー
ホールに行けばい
つでも極上のジャ
ズを聴きにいくの
というコンセプトの
もと、豪華ゲスト
を迎えて2か月に
1度のハイペースで
コンサートを行って
いるザ・シンフォニーホール・ビ
ッグ・バンド。彼らの2018年の公
演が早くも決定した。Vol.9
公演のゲストにはテノール歌手
加藤ヒロユキが登場。加藤ヒロユ
キは、第4回公演にも登場し、
ジャズとの見事なコラボレーショ
ンを披露。1年のときを経て、満
を持しての再登場となる。コラ
ボ曲には「オペラ座の怪人より」、
「風と共に去りぬ」より「タラ」の
テーマなどが用意されているの
で、お楽しみに。なお、11月14日
に和太鼓の木村優一をゲストに迎
えるVol.10。



早くも第2回公演決定！ロシアをテーマに音の化学反応を起こす

「The Symphony Hall String Quartet —ロシアの世界—

先行予約
9/21(木)
一般発売
9/24(日)

【ヴァイオリン】森下幸路、松浦奈々
【ヴィオラ】飯田 隆 【チェロ】北口大輔

チャイコフスキー：弦楽四重奏曲 第1番 ニ長調 より
第2楽章「アンダンテ・カンタービレ」
ショスタコヴィチ：弦楽四重奏曲 第7番 嬰ハ長調 ほか

2018. 2/16(金) 7:00PM

全席指定 2,160円(税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問い合わせ】大阪アートエージェンシー 06-6459-9612
【主催】ザ・シンフォニーホール

9月1日に記念すべきデビュー
公演で大成功を収めた、ザ・シン
フォニーホール・ストリング・カル
テットの2回目となるコンサート。
デビュー公演では、20世紀のア
メリカと冠して、弦楽四重奏曲
第12番「アメリカ」などを披露し
た彼ら。4人が奏でる音楽から
インスパイアされた絵画を画家の
大岡弘晃氏が描くという斬新な
試みも加わり、聴衆を魅了した。
ワールドワイドに発信していき
たいとチャレンジする彼らの今
回の公演テーマは「ロシア」。プ
ログラムには、ショスタコヴィチ
「弦楽四重奏曲 第7番」やボロ
ディン「弦楽四重奏曲 第2番」な
ど、ロシアの作曲家による四重奏
曲が並ぶ。それぞれ関西オーケス
トラで活躍する4人が奇跡的に
作り出していく音の変化が楽し
めるアンサンブルを堪能しに、ゼ
ひ足を運んでいただき
たい。



関西オーケストラファンも必見！強力ゲストが登場

「The Symphony Hall Chamber Ensemble Vol.3

発売中

【演奏】The Symphony Hall Chamber Ensemble

【ゲスト】田野倉雅秋(ヴァイオリン)、林 七奈(ヴァイオリン)
モーツァルト：ディヴェルティメント K.138
ヴィヴァルディ：2つのヴァイオリンのための協奏曲 イ短調
J.S.バッハ：2つのヴァイオリンのための協奏曲 ニ短調 BWV1043
レスピーギ：リュートのための古風な舞曲とアリア ほか

2017. 11/9(木) 7:00PM

S 3,000円 A 2,000円 (税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問い合わせ】大阪アートエージェンシー 06-6459-9612
【主催】ザ・シンフォニーホール

昨年11月に
デビューを果た
したばかりであ
りながら、早く
も次への期待の
声が大い、
ザ・シンフォニー
ホール・チェンバーアンサンブルの
3回目となる公演が11月9日に
決定している。過去2回の公演に
もゲストを迎えて演奏を繰り広
げてきた彼ら。今回のゲストには、
大阪フィルハーモニー交響楽団
首席コンサートマスターであり、
ザ・シンフォニーホール・ストリン
グ・インテットでも活躍する田野倉
雅秋と大阪交響楽団のコンサート
マスターを務める林七奈という
強力ヴァイオリニストが登場。
プログラムには、モーツァルト、
ヴィヴァルディ、バッハの名曲が揃
い、聴きどころ満載。関西オーケ
ストラファンの心をつかむ、見逃
せないコンサートとなるだろう。



オーケストラから最少編成アンサンブルの曲まで5人の奏者による多彩な音楽

「The Symphony Hall String Quintet Vol.2

発売中

【ヴァイオリン】田野倉雅秋、岡本伸一郎
【ヴィオラ】木下雄介 【チェロ】北口大輔

【コントラバス】村田和幸
メンデルスゾーン：弦楽のための交響曲 第1番 ハ長調
マルティヌー：3つのマドリガル H.313
M.ハイドン：ディヴェルティメント ハ長調 P.98
ブリテン：シンブル・シンフォニー op.4

2017. 9/28(木) 7:00PM 全席指定 2,000円(税込)

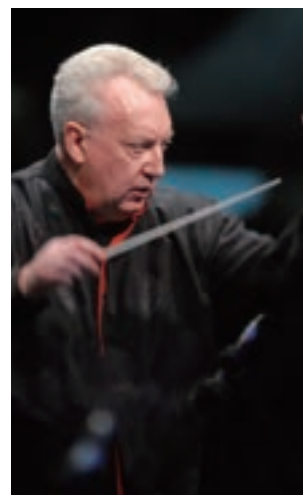
【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問い合わせ】大阪アートエージェンシー 06-6459-9612
【主催】ザ・シンフォニーホール

ヴァイオリン、チェロ、ヴィオラ
に加えて、コントラバスという特異
編成でオーケストラサウンドを濃
縮したような音楽を実現させて
いる弦楽五重奏団。デビュー公演
では、デュオやトリオでの演奏も
披露し、メンバーのそれぞれの個
性、魅力も際立たせた。テーマを
「140年間に渡るヨーロッパの
旅」とする今回は、古典派ミヒヤ
エル・ハイドンの「ディヴェルティ
メント」から、メンデルスゾーン「弦
楽のための交響曲 第1番」、プリ
テン「シンブル・シンフォニー」op.
4、中世ルネサンス発祥の音
楽様式を取り入れたマルティヌー
「3つのマドリガル」まで。5人の
変幻自在のアンサンブルで、終始、
豊かなヨー
ロッパの音楽
旅行が楽しめ
るような至福
な時間を味わ
うことができ
るだろう。





日本センチュリー交響楽団 Japan Century Symphony Orchestra



前半にスコットランドの風景や歴史を題材にしたメンデルスゾーンとブルッフ、後半にイングランド出身のデューリアス、エルガーの作品を取り上げる今回のプログラムからは、イギリス

「エルガーとデューリアスは対照的な家柄に生まれ、対照的な人生を送りました。デューリアスは成人してから多くの時間をフランスで過ごしましたが、また広く世界中を旅する人でもありました。エルガーの音楽もヨーロッパ大陸の影響を大きく受けていましたが、同時に彼は独学を貫いた人物であり、自らをアウトサイダーのように感じていました。しかしながら現在、彼はイギリスを代表する作曲家と見なされ、一方でデューリアスの音楽はフランスの細密画法を思わせる雰囲気を感じさせているのです」

第221回定期演奏会の曲目に触れて、デヴィッド・アサートンはそのように語った。24歳でコヴェント・ガーデンのロイヤル・オペラハウスにデビュー、イギリスを代表する指揮者としてロイヤル・リヴァプール・フィル首席指揮者、香港フィル音楽監督などを歴任した名匠の定期初登場である。

今シーズン、首席指揮者飯森範親をはじめ、ドミトリ・シトコヴェッキ、ヤノ・シュ・コヴァーチュといった国際的な指揮者たちと、深く心に刻まれるような演奏を行ってきたセンチュリー。これらの共演を経て、現在その表現力は常にピークを更新し続けている感がある。この秋、彼らの演奏が語りかけてくるものを、ぜひ多くの人に聴いてほしい。音楽をする喜びに満ちた豊かな響きに心を奪われるはずだ。

(取材・文 逢坂聖也 / 音楽ライター)

「音楽の殿堂！その素晴らしいステージで演奏できることを幸せに思っています」

定期初登場！イギリスの名匠アサートン
ヴァイオリンに俊英・郷古廉を迎えて

(The United Kingdom of Great Britain) という風土を反映した音楽の、独特の高雅な手触りを感じ取ることができるだろう。



© Yamamoto



「練習場がある服部緑地は緑が多く、その中を歩いていくと、とても豊かな気持ちになりました。素晴らしい環境で練習ができるセンチュリーをうらやましく思ったのを覚えています。関西には多くのオーケストラがありますが、日本センチュリー交響楽団はのびやかで大きな響きを感じられるオーケストラだと思います」



秋山和慶とマエストロとの2006年の共演。第112回定期演奏会にて。

秋山和慶との共演は2006年の6月以来、実に11年ぶり。共演当時の懐かしい思い出と現在のセンチュリーへの期待を、マエストロはそう語ってくれた。オーケストラの演奏力を最大限に引き出す鮮やかなバトンテクニックは、この人ならではの至芸。前回演奏したシベリウスの交響曲第7番は北欧の透명한空気感を暖かな響きの中に表現し、客席からだ

「ロシア出身のヴァイオリニスト、アリーナ・イブラギモワの定期初登場は、多くのファンにとってもたまらない魅力となることだろう。ブラームスのヴァイオリン協奏曲二長調を演奏する。『ブラームスの音楽はしばしば重厚で厳格なものとして捉えられがちです。確かにそれも正しいのですが、私には、彼がいかに繊細だったかや、その厳格さの背後にどれほどの脆さを抱えていたかを、彼の音楽の中に明確に見出すことができます。私自身が理解したこうしたブラームスの内面を、ヴァイオリン協奏曲でも表現したいと思っています。』

イブラギモワはそんな言葉を寄せてくれた。今回の共演は、現在、世界的に高い実力と人氣を謳われる彼女が、関西で初めてのコンチエルトに臨む待望のステージでもある。

「ザ・シンフォニーホールで演奏するのは今回が初めてです。たくさんの方々に感動させてき

「この曲にはシベリウスの生まれたフィンランドの冬の風景や、荒涼とした大自然の厳しさ、そして豊かさが表現されています。メロディもとても美しく、ロマンティックで私の大好きな曲でもあります。多くの方に聴いていただくと幸いです」

と作品への愛情を滲ませている。

リウスの交響曲第1番については

「この曲にはシベリウスの生まれたフィンランドの冬の風景や、荒涼とした大自然の厳しさ、そして豊かさが表現されています。メロディもとても美しく、ロマンティックで私の大好きな曲でもあります。多くの方に聴いていただくと幸いです」

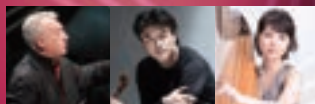


© Susie Ahlburg

第221回 定期演奏会

メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」作品26
ブルッフ：スコットランド幻想曲 作品46
デューリアス：劇付随音楽「ハッサン」より間奏曲、セレナーデ
エルガー：創作主題による変奏曲「エニグマ」作品36

指揮 デヴィッド・アサートン
ヴァイオリン 郷古廉
ハープ 高野麗音



© Hisao Suzuki

2017
11.17(金)・18(土) 17日/19:00開演(18:00開場)
18日/14:00開演(13:00開場)

第220回 定期演奏会

ブラームス：大学祝典序曲 作品80
ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77
シベリウス：交響曲 第1番 ホ短調 作品39

指揮 秋山和慶
ヴァイオリン アリーナ・イブラギモワ



© Susie Ahlburg

2017
10.20(金)・21(土) 20日/19:00開演(18:00開場)
21日/14:00開演(13:00開場)



センチュリー・ウェブマガジン 大好評配信中!

注目の公演や楽団員の素顔がわかるコラムなど、オーケストラを楽しむヒントが満載!

毎月初めに
配信中!



会場：ザ・シンフォニーホール

A席 6,000円 / B席 4,500円
C席 3,500円 / D席 1,500円
※未就学児入場不可

2017-18シーズン
プログラムはこちら!

チケットのお求めはこちら

●センチュリー・チケットサービス
●センチュリー・ネットチケット

TEL.06-6868-0591(平日10:00~18:00)
http://www.century-orchestra.jp/ticket/

●ザ・シンフォニー チケットセンター
TEL.06-6453-2333(10:00~18:00火曜定休)



主催・お問合せ：公益財団法人日本センチュリー交響楽団 TEL.06-6868-3030 http://www.century-orchestra.jp/

日本センチュリー 検索

オフィシャルスポンサー
MKGグループ / ONKYO / KANEKA / 共栄法律事務所 / KINCHO / Takashimaya
高松コンストラクショングループ / TOA株式会社 / TOYO TIRES / 日本ペイントホールディングス



今年創立130周年を迎えたニューヨーク・スタッフ・バンドの記念コンサートの模様

2016年より救世軍ニューヨーク・スタッフ・バンド楽長の任命を受けたDerek W. Lance氏

カナギーホールにて行われた125周年記念コンサート

ロンドンのロイヤルアルバートホールにて、インターナショナルスタッフバンド創立120周年記念集会で共演するニューヨーク・スタッフ・バンド他、世界の8つのスタッフバンド

救世軍スタッフバンドとは？

世界各国の救世軍本営（本部）によって運営される楽隊で、英国、アメリカ、日本を含む7つの国に8つのスタッフバンドが存在。重要な礼拝を支えているほか、コンサート、社会福祉施設、病院などへの訪問演奏、地域行事へ参加。これらは救世軍が地域社会の一員としての役割を果たすことにも貢献している。日本にある救世軍ジャパン・スタッフ・バンドも東京千代田区神田神保町を拠点とし、地元の催し物に積極的に参加し、活動を続けている。

ニューヨーク・スタッフ・バンドは世界最高峰のバンドであり、その演奏曲目は明るく、素晴らしいソリストを擁し、かつ、救世軍の意義を誇りをもって世界中に伝えています。ブラック・ダイク・バンドと私は、日の昇る国での彼らの公演ツアーの成功を祈っています。
ニコラス・チャイルズ教授
ブラック・ダイク・バンド首席指揮者・音楽監督

命を持つて、無報酬の奉仕を行いながら、高い技術と深遠な音楽性を有していることから、国連本部での演奏やバッキンガム宮殿など、非常に栄誉ある数々の場所で演奏を行っています。

130年の歴史が醸し出す特別な響き

NYSBは、「英国式プラス・バンド」という形態の金管バンドです。イギリスを発祥としたこの形態は、19世紀初頭、救世軍による奉仕活動での演奏や炭鉱で働く労働者の中で普及したのが始まりといわれます。このバンドは、金管楽器をメインに構成されますが、金管楽器として有名なトランペットやフレンチホルンは加わらず、コルネット、アルトホルン、バリトン、ユーフォニアムといった、サクソフン族の金管楽器（円錐を多用した管構成により柔らかい音色に統一されている）を中心に、例外的に直管楽器のトロンボーンと打楽器が加わります。音としては、通常のオーケストラや吹奏楽に比べて、丸く柔らかい音が出るのが特徴。それはサクソフン族の音質や並び方にも関係します。

NYSBの前回来日時のレポートを見ると、ブラームスの「大学祝典序曲」や、レスピーギの「ローマの松」、マスカニーの「カヴァレリア・ルステイカーナ」といったオーケストラ作品が演奏されており、弦楽器パートを軽々と吹きこなすコルネットセクションやユーフォニアムセクションなどの超絶技巧を垣間見ることが出来ます。



ニューヨーク・スタッフ・バンド 29年ぶりの来日

創立130年を迎えた救世軍ニューヨーク・スタッフ・バンドがザ・シンフォニーホールにやってきます。

1987年以来、29年ぶり2度目の来日公演。

今回の演奏会が特別なものとなることをお約束すべくバンドの魅力や公演の見どころを紹介していきます。

金管奏者の名手の泉

ニューヨーク・スタッフ・バンド（以下NYSB）はこれまでの歴史の中で、多くの卓越した奏者や作曲家を輩出してきました。何と言っても、このバンドが、ニューヨークフィルハーモニックの首席トランペット奏者であるフィリップ・スミスを輩出したことは、特筆すべき事柄です。

フィリップ・スミスは、元ニューヨーク・スタッフ・バンド楽長のデリック・スミスの子として早くから英才教育を受けました。ジュリアード音楽院在籍中にこのバンドに所属し、プロ奏者として活躍し始めてからも（救世軍スタッフ・バンドはプロ奏者の所属を許可してい

NEW YORK STAFF BAND

ないため）、しばしばNYSBと共演を行い、名演を残しています。このほかにも、日本では金管アンサンブル用の組曲「天体の音楽」で知られる作曲家ステファン・ブラムも、このバンドに身を置いた一人。また、イギリスの救世軍からはダドリー・ブライト（ロンドン交響楽団）、フィリップ・コブ（ロンドン交響楽団）など、世界一流の楽団で活躍する奏者を輩出しています。今回の来日公演にも名手が各パートに揃っているため、どんなソロ曲を披露するのか、期待です。

聖なる使命と高い音楽性

NYSBは、創立100周年に際し、時の米国大統領、ロナルド・レーガン大統領から祝辞が寄せられました。それは、もちろんこのバンドが高い音楽性を持っているためですが、それ以上に高邁な使命を持ってバンド活動が継続されてきたからです。

マーチ王として日本でもよく知られる作曲家 ジョン・フィリップ・スーザは、NYSBについて「なぜ世にバンドが必要なのでしょう？もしその訳を知りたいならば、ぜひ、この聖なる響きをお聴きください。あなたの心は歌い、あなたの心は踊ります。そして、う」と述べています。スーザはNYSBの理解者であったのみならず、NYSBが属するプロテスタント教会である救世軍に対する理解者でもあり、「救世軍」と名付けられたスーザ作曲の行進曲が今日まで知られています。このNYSBは神と人に忠実に仕える使

また、救世軍バンドは、毎週の日曜礼拝で音楽奉仕をしており、その音楽性は毎週演奏される礼拝音楽奉仕が最大の音楽性と精神性を支える土台となっています。パイオルガンを彷彿とさせる荘厳な響きから、声楽さながらの澄んだ柔らかい響きまで、縦横自在にコントロールされる金管楽器の妙技を堪能できます。

29年ぶりの来日公演に際し、一層の技術的發展を遂げたNYSB。彼らが「残響2秒」を誇るザ・シンフォニーホールでどのような、特別な響きを用意してくれるのか、ぜひ楽しみにしてみてください。

【出演】救世軍ニューヨーク・スタッフ・バンド 【指揮】デリック W.ランス楽長

ミハイル・グリンカ：歌劇「ルスランとリュドミラ」より「序曲」
エリック・サートン：「強く雄々しき歌」(Song of Courage) ほか

2018.3/20(火) 7:00PM
S 4,000円 A 3,000円 B 2,000円 (税込)

チケット発売 9月25日(月)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問合せ】救世軍本営 03-3237-0838 / 西日本連隊NYSB招聘係 06-6351-0081
【主催】救世軍本営 【共催】ザ・シンフォニーホール
【後援】朝日新聞社 / 米国大使館 / 大阪府教育委員会 / 日本プラスバンド指導者協会
株式会社 ビュッフェ・クラバン・ジャパン

♪2018年4月までの開催予定公演♪

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第63回定期演奏会

2017.9/24(日)

ヤマハ吹奏楽団
大阪特別公演2017〜奏でる匠のオト〜

2017.10/1(日)

同志社交響楽団
第89回定期演奏会

2017.11/5(日)

芦屋交響楽団
第88回定期演奏会

2017.11/19(日)

関西大学応援団吹奏楽部
第56回定期演奏会

2017.12/15(金)

関西学院
クリスマス at ザ・シンフォニーホール

2017.12/18(月)

龍谷大学吹奏楽部
第44回定期演奏会 大阪公演

2017.12/25(月)

京都大学交響楽団
京都大学交響楽団第202回定期演奏会

2018.1/15(月)

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第64回定期演奏会

2018.2/11(日)

早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド
第59回定期演奏会

2018.2/24(土)

大阪市民管弦楽団
第87回定期演奏会

2018.3/11(日)

近畿大学附属高等学校吹奏楽部
第45回定期演奏会

2018.3/26(月)

三木ウィンドフィルハーモニー
第45回定期演奏会

2018.4/28(土)

桃山学院中学校高等学校
クラシックギタークラブ・吹奏楽部
第40回記念 定期演奏会

2018.4/30(月・祝)

音楽を愛する団体が集い、夢を発信する 「ザ・シンフォニーホール」。

創設から90年という長い歴史を誇り、音楽に対する情熱を脈々と受け継いでいる関西屈指の学生オーケストラのひとつ同志社交響楽団。関西の大学の中で初の吹奏楽部として創部され、音楽を通し勇気・希望を届けてくれる関西大学応援団吹奏楽部。ザ・シンフォニーホールでの定期演奏会に向け、メッセージが届きました!

MESSAGE

同志社交響楽団

同志社交響楽団(通称:同響)は、指揮者である中川牧三氏によつて創設され、1925年(大正14年)10月に第一回定期演奏会が開かれて以来92年目を迎えております。毎年6月には立教大学との合同演奏会、12月24日には全同志社メサイア演奏会を行っており、さらに3年に1度海外公演を行っております。今回は2019年の2~3月を予定しております。同志社大学、同志社女子大学の学生を主体に、

他大学からも学生が集まり、現在160名を超える大所帯で、団員一丸となつて皆さまでに感動を届けられるよう日々精進し活動しております。



同志社交響楽団 第89回定期演奏会

【指揮】大山平一郎

【管弦楽】同志社交響楽団

ワーグナー:リエンツィ序曲

チャイコフスキー:イタリヤ奇想曲

ブラームス:交響曲 第4番

2017.11/5(日)2:30PM S 1,000円 A 800円

【ご予約・お問い合わせ】同志社交響楽団 080-7965-4296(寛)

奇想曲、というポリューム満点の2曲を、そして後半はブラームスの交響曲第4番を指揮の大山平一郎先生とお届けいたします。

ザ・シンフォニーホールという関西随一の首響を誇る華やかな舞台で、ご来場いただく皆さまと時間を共にし、各曲の魅力、そして同響の魅力を存分にお伝えいたします。是非とも、この第89回定期演奏会にお越しくださ

MESSAGE

関西大学応援団吹奏楽部

関西大学応援団吹奏楽部は、1954年に関西の大学で初めての吹奏楽部として創部されました。年間を通じて、依頼演奏や体育会の応援、マーチングなど様々な演奏活動を行っておりますが、一年間の集大成である定期演奏会には、部員一同一層熱が入ります。



関西大学応援団吹奏楽部 第56回定期演奏会

【音楽監督】伊勢敏之

【学生指揮】前田響太、繁野駿太郎

【吹奏楽】関西大学応援団吹奏楽部

未定

2017.12/15(金)7:00PM 前売券 1,000円

【ご予約・お問い合わせ】

関西大学応援団吹奏楽部 090-1581-3648

また、今年度の部方針に「音楽を通して皆様に喜んでいただき、それを自らの喜びとする」と掲げております。この部方針に込めたのは、お客様に喜んでいただくことを自分たちの一番の喜びでありたいという思いです。

ぜひ、ザ・シンフォニーホールでの第56回定期演奏会にお越しください。



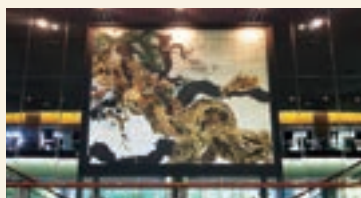
Hall Topics

ホールトピックス

ザ・シンフォニーホール開館35周年!ホール内にはアニバーサリーイヤーを盛り上げるべく、記念アイテムやショップグッズが新登場しているので、ここでご紹介します。ご来場の際にはぜひチェックしてください!

ホールの新たなシンボル「臥龍の松」

ホールロビー正面階段に設置された、画家 菅原健彦氏による「臥龍の松」。ホールの新たなシンボルとなるこの絵画。凛としながらも圧巻の姿でご来場されるお客様をお迎えします。本誌P28からは、滋慶学園グループ 総長 浮舟邦彦氏と菅原健彦氏、お二人のスペシャル対談インタビューを掲載しています。



35周年の歴史を凝縮した記念本

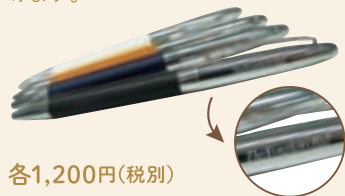


ザ・シンフォニーホール35年の歴史をまとめた記念パンフレットが発売決定! 35年の軌跡を辿る年表や豪華アーティストからのコメント、長年のクラシックファンの方に懐かしさを感じてもらえるであろう貴重な写真など、ザ・シンフォニーホールの現在・過去・未来が詰まった1冊。今秋よりThe Symphony Shopにて数量限定発売します!



記念イヤーに新グッズが登場

35周年の記念イヤーにThe Symphony Shopからザ・シンフォニーホールのロゴが入った上品なボールペンが新登場! 色はホワイト、ネイビー、ブラック、キャメルの4色。レザー仕様の持ち手がオシャレで書き味もとてもなめらか! シーンを選ばずお使いいただけます。



各1,200円(税別)

ここにも発見! 35周年アイテム



開演前のステージには35周年ロゴ模様のスポットライト投光。さらに公演名を掲出するホール入り口の行灯看板、ロビー天井にあるタペストリーなど、いたるところに35周年ロゴが登場しています。

来場の記念にパネルの前で!



ロビーを入ってすぐ右側には、Photo Spotが期間限定で出現中! 木目模様のポップでかわいいパネルで、すでにご来場いただいたお客様の人気スポットとなっています。ご家族、お友達とみなでここで記念撮影をしてくださいな。

好評発売中



マエストロ・コール
ぬいぐるみ

3,200円(税別)

お子様やお孫さんへのお土産にもぴったりの大人気コールくんのぬいぐるみ。モフモフしたさわり心地もグッド! The Symphony Shopで好評発売中!!

The Symphony Hall Big Band

NOW ON SALE!

ファーストアルバム
「躍動」

TSH Record TSCR-1001



2,500円(税込)

2か月に1度のハイペースで公演を行っているザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンドのVol.2公演の模様を収録したライブ盤! パワフルで心躍るサウンドをご自宅でもお楽しみください!

Follow Me! &
"like" Us On!

ザ・シンフォニーホール公式ツイッター、Instagram、Facebookでは、主催コンサートの情報やクラシック音楽の魅力、ホールの舞台裏の様子などを随時お届けしていきます!



Twitter
@thesymphonyhall



Instagram
@the_symphony_hall



Facebook

いいね!





滋慶学園グループ総長
ザ・シンフォニーホール 総監

浮舟邦彦

Ukiyama Kunihiro

画家

菅原健彦

Sugawara Takehiko

スペシャル対談 インタビュー

記 ザ・シンフォニーホール
取締役 ゼネラルマネージャー 音楽総監督
喜多弘悦

1982年日本初のクラシック音楽専用ホールとして開館した「The Symphony Hall」。「残響2秒」、客席形式は舞台を客席が囲む「アリーナ型」、舞台センターにはイスから直輸入のクーン社製のオーダーメイドパイプオルガンを擁し、舞台と客席を仕切る緞帳(幕)が無い日本で初めての世界レベルのコンサートホールの誕生だった。客席は音響を重視した1704席。ホワイエも2層に渡り、館内も客席もゆつたりとした広さを誇り、空間が齎す心のゆとりを演出する特別な時間を提供し続けている。その後、東京にサントリールホールが同形式で誕生する等、日本のクラシック音楽文化躍進のきっかけとなった。

開館時にはヘルベルトフォン・カラヤンがベルリン・フィルを、レナード・バーンスタインがイスラエル・フィルを、日本を代表する指揮者の朝比奈隆、小澤征爾、岩城宏之、ヴァイオリンの前橋汀子、ピアノの中村紘子、そして世界の3大テノールのブランドドミンゴらが次々と舞台上に登場し、楽器としての役割を果たすこのホールに称賛を送った。特にカラヤンは「世界最高峰の響き」と絶賛し、終演時に響きの美しさに感動して舞台上にキスをしたという話は今も語り継がれている。

それから30年の時が流れ、2014年1月1日より全国に70校の専門学校、大学院大学を擁する滋慶学園グループがこのホールの経営を引き継いだ。

菅原…この松は山形県村山市にある県指定天然記念物で江戸時代から「臥龍の松」と呼ばれています。新日本名木百選にも選ばれている松です。私は写生から作品をつくりますので、この松も3回見に行き写生をしてから作品を仕上げました。日本画はヒビ割れがタブーですが、私はあえて割れ目を作り、そこに力強さを表現する技法を使っています。ところで浮舟さん、クラシック専用の音楽ホールに何故絵画なんですか？それも日本画？

浮舟…古来、音楽と絵画はとても密接な関係にあると聞いています。例えば、フランスの作曲家ドビュッシーが「海」という作品を作曲した時は地元の海を想像しながらも、葛飾北斎の富嶽三十六景「神奈川沖浪裏」からインスピレーションを得、初版発行時は、オーケストラスコアの表紙にこの浮世絵を使ったとのことでした。

菅原…びっくりしました。同じことを考えていたようです。私もオランジュリー美術館で「ドビュッシー、音楽と美術展」を鑑賞してとても大きな影響を受けた一人なんです。音楽という芸術と絵画という芸術が共に時代の中で影響しあっていることは間違いないと思っています。

浮舟…私も同感です。見て、聴いて、心の中で融合して、そんな瞬間をこのホールで体験できれば良いですね。

喜多…最後にこれからのホールについて少しお話しを聞きたいのですが？

だ。代表の浮舟は当時「このホールは大阪の貴重な文化資産」「文化と社会への貢献の為、ホールを未来に継承したい」と語った。

本年7月に開館35周年を記念して、1階ロビー正面階段に画家 菅原健彦作の「臥龍の松」が浮舟から贈られた。

外気温が36度を超える暑い夏の日、画家 菅原健彦とThe Symphony Hall 総監も務める浮舟邦彦が正面に飾られた「臥龍の松」の前で初めて出会い、歓談した。

喜多…2014年の新規開業から3年が経ちました。少しふり返ってみると如何ですか？

浮舟…これまでの3年をふり返ると「もう3年もたったのか？」という思いと「まだ3年か？」と相反する二つの想いを感じますね。私はこのホールの開館当時からファンでした。それから30年、縁あって私はこのホールを継承するという素晴らしいミッションに巡り合いました。私が決断したのは「ありのまま！」でした。「The Symphony Hall」として未来に大切に継承する」「その一点でした。そしてこの3年、大切な文化を守ること、それを次世代にどの様に伝えるのか？そして新たなチャレンジと、正に本格始動に向けた準備をしっかりと行った3年だったと思います。

設備面では、安全、安心を重視して各所機材の更新や空調、トイレの改装を行い、駐車場はより安心して利用

してもらえようとし、車椅子の方がスムーズにバリアフリーで入場できるよう駐車場口からも直接入れるリフトも新たに設置しました。

ご来場者に、2階にゆつくり座って公演前の一時を過ごせるカフェを作り、来館の記念品が買えるショップを作りました。又、館内表示を大きく見易くし、数を増やしました。

バックヤードは内装を一新して、主催者様や出演者の方々が気持ちよく過ごせる工夫を凝らし、館内全体の空調を「新」して、繊細な楽器が最高の状態を保て、素晴らしいパフォーマンスを実現してもらえ環境にも配慮しました。

新しいチャレンジとして、日本で初めてホールにプロジェクションマッピング機材を導入し、3D映像と音楽が融合できる新しいコンサートを開発し、お子様の為の情操教育や特別なオルガンコンサートに使用しています。こうしたハード面とソフト面を充実する為のスタッフ研修にも力を注いでいます。

「一番大切にしたのは、この素晴らしい音響空間には切手を触れず、ホールの宝物である音を守ることです。新規開業から3年、35周年記念を前に色々な準備が出来たと思います。

喜多…そして今回その記念に新しいシンボル絵画を頂きました。この絵を選ばれたのは何故ですか？

浮舟…「目ぼれ」。この力強さ、絵画全体から発する「氣」のようなものを感じました。この凛とした姿が、この



画家

菅原健彦

浮舟…今までも、これからもホールそのものが楽器、特に名器としての役割が果たせるようにしなければなりません。このホールは「木」をふんだんに使っています。木は時間と共に乾きその響きが良くなっていきます。正にヴァイオリンの名器のように。演奏者にとつてはこのホールで自分が作る最高の音楽を最高の空間で聴衆と共有できる場であり、来場者にとつてはただ音楽を聴くだけの箱ではなく、空間そのものを総合的に体感できる場であつてほしいと思います。ここに来たら、ヨーロッパのホールで休日を楽しんでいる雰囲気になるような、だから演奏だけでなく、館内色々なところにある絵画も楽しんでもらいたい。そして、カフェで出しているこだわりのワインやスパークリングワイン、これもイタリアから直輸入のもので、こだわりの逸品です。品良く一杯、そして最高の音楽で至福の一時をこのホールで過ごして頂きたいと願っています。

菅原…そもそもクラシック音楽は西洋から日本に入ってきたものです。今や、日本のプレーヤーも世界の檯舞台に立ち、コンクールで活躍する時代。欧米から入った音楽が日本でのような形になり、そして近い将来このホールで作り上げられた音楽が世界に向けて発信されることを願っています。

喜多…菅原先生、浮舟総長、本日はありがとうございました。

教育者であり経営者でもある浮舟の視点と画家 菅原の視点、どちらにも共通するのは常に現状に満足せず、自身のしっかりとした世界感を持ち、考えたことを行動に移し、結果をまた考えるという、何かを達成する人の特性であるうか。話を進める中で途中何度も2人の視線は「臥龍の松」に集まり、その向こうにあるであろう未来を笑顔で眺め、心で語り合っているような様子が印象的であった。



滋慶学園グループ総長
ザ・シンフォニーホール 総監

浮舟邦彦

場所にはピッタリ合うと思ったのがきっかけです。

喜多…今日は作者の菅原先生にも来て頂きました。菅原先生の作品はすでに多くの外資系ホテルや大規模施設で採用されていますし、今、海外、特にフランスで大変な注目を浴びていらっしゃるようですが、この場所に飾られたご自身の作品を見てどのよう

した。先日は菅原先生のブログを見たファンの方がわざわざ東京から鑑賞に来られました。

浮舟…私も素晴らしい作品に出会えて光栄です。正面から見ると良いですが、2階のカフェから見るとまた違った顔を見せてくれます。

菅原先生は関西在住、京都造形芸術大学で教鞭も執られています。関西から世界に発信する菅原先生の作品を展示できたことがうれしいです。先生の作風は日本画の中でも特殊だと思つていますが？

菅原…基本は水墨画です。でも旧来の水墨画とは違った世界観を追い続けて今日に至っています。分かり易い例がこの作品にも表れていて、日本画は金地が多いのですが、私はプラチナ地に金と水墨を使った作品を作っています。もともとは桜を描くことが多かったのですが、力強さを感じる松を最近描き始めました。

浮舟…この作品は何かモチーフがあつた。先日

9月 (9月15日以降の公演)

開催日	曜日 開演	催 物 名	出 演 者	曲 目	料 金 (円)	お問い合わせ先
15	金	日本センチュリー交響楽団 第219回定期演奏会	指揮/飯森 範親 P/ジョージ・ヴァチナーゼ Va/丸山 奏 合唱/パッハアカデミー合唱団 管/日本センチュリー交響楽団	ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第3番 二短調 op.30 カンツェリ：ステュクス 〜ヴィオラ、混声合唱と管弦楽のための	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
	19:00					
16	土	日本センチュリー交響楽団 第219回定期演奏会	指揮/飯森 範親 P/ジョージ・ヴァチナーゼ Va/丸山 奏 合唱/パッハアカデミー合唱団 管/日本センチュリー交響楽団	ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第3番 二短調 op.30 カンツェリ：ステュクス 〜ヴィオラ、混声合唱と管弦楽のための	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
17	日	第2回 東洋テックグループ オリジナルコンサート	—	貸切	貸切	—
20	水	関西フィルハーモニー管弦楽団 第286回定期演奏会 凝縮されたロマン… デュメイのブラームス《第1番》&《ドッペル》	指揮/オーギュスタン・デュメイ Vn/岩谷 祐之 Vc/パヴェル・ゴムツィアコフ 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	ブラームス：ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調 op.102 交響曲 第1番 ハ短調 op.68	S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000 学生席(25歳以下) 1,000	関西フィル事務局 06-6577-1381
	19:00					
21	木	大阪交響楽団 第212回定期演奏会	指揮/ダニエル・アジマン S/尾崎 比佐子 Alt/福原 寿美枝 T/松本 薫平 Bs/萩原 寛明 合唱/関西二期会合唱団 大阪響”ヴェルルク特別合唱団” 管/大阪交響楽団	ヴェルディ：死者のためのミサ曲「レクイエム」	S 売切 A 5,000 B 売切 C 売切 D 売切 オルガニウム 売切 青少年学生券1回券 売切 青少年学生券5回券 売切	大阪交響楽団 072-226-5522
	19:00					
22	金	The Symphony Hall 特別公演 Sinfonia会員コンサート 五嶋みどり ヴァイオリン・リサイタル 10年ぶりにザ・シンフォニー・ホールの舞台へ!!	Vn/五嶋 みどり P/イエヴァ・ヨコバヴィチューテ	ヒンデミット：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ハ調 ブラームス：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第2番 イ長調 op.100 エネスク：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第3番 イ短調 op.25「ルーマニアの民族様式で」 ほか	S 売切 A 売切 B 売切	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
	18:30					
23	土・祝	オーケストラ・アンサンブル金沢 大阪定期公演	指揮/井上 道義 Vn/神尾 真由子 管/オーケストラ・アンサンブル金沢	ペルト：ベンジャミン・ブリテンへの追悼歌(1977/1980) ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61 交響曲 第6番 ヘ長調「田園」 op.68	A 6,000 B 4,500 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
	14:00					
24	日	関西シティフィルハーモニー交響楽団 第63回定期演奏会	指揮/ギオルギ・パプアゼ Vc/藤森 亮一 (NHK交響楽団首席チェロ奏者) 管/関西シティフィルハーモニー交響楽団	ヴェルディ：歌劇「ナブッコ」序曲 エルガー：チェロ協奏曲 メンデルスゾーン：交響曲 第4番「イタリア」	当日指定 2,000	関西シティフィル 事務局 090-8378-2004
	14:00					
28	木	懐かしのあの歌と一緒に歌おう! 歌声ホール vol.6	出演/小泉 陽子 下園 弘明&フレンズ	【予定曲目】 里の秋 ちいさい秋見つけた 赤とんぼ 見上げてごらん夜の星を 涙そうそう 瀬戸の花嫁 白いブランコ ほか	全席自由 3,000	エス・ピー・エース 06-6204-0412
	11:30					
28	木	The Symphony Hall String Quintet Vol.2	Vn/田野倉 雅秋、岡本 伸一郎 Va/木下 雄介 Vc/北口 大輔 Cb/村田 和幸	メンデルスゾーン：弦楽のための交響曲 第1番 ハ長調 マルティヌー：3つのマドリガル H.313 M.ハイドン：ディヴェルティメント ハ長調 P.98 ブリテン：シンブル・シンフォニー op.4	全席指定 2,000	大阪アート エージェンシー 06-6459-9612
	19:00					
29	金	レイ・チェン 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル	Vn/レイ・チェン	J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ BWV1001-1006 【全6曲】	全席指定 4,000	コンサートイマジン 03-3235-3777
	18:30					
30	土	ラファウ・ブレハッチ ピアノ・リサイタル	P/ラファウ・ブレハッチ	J.S.バッハ：4つのデュエット ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第3番 ハ長調 op.2-3 ショパン：幻想曲、夜想曲 第14番 ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調「葬送」 op.35 ほか	A 7,500 B 5,000 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
	14:00					

チケットご購入方法

📞 お電話で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00〜18:00 火曜定休)
※年末年始並びに夏季休業
☎06-6453-2333

👤 窓口で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00〜18:00 火曜定休)
※年末年始並びに夏季休業
シンフォニア会員先行予約期間の窓口での取り扱いはありません。

※お取り扱い公演に関しましては、31〜33ページの公演カレンダーをご確認ください。
※支払い方法、手数料等については、ザ・シンフォニー チケットセンターへお問合せいただくか、またはザ・シンフォニーホール ホームページをご覧ください。

For a Lively World

For a Lively World ~この思いとともに、これまで育んできた技術を、さらに高め次の世代へ。
わたしたちは、夢と希望に溢れた地球社会づくりに取り組んでいます。
地球がいきいき、人もいきいき。大成建設がめざす未来です。

大成建設株式会社

クラシックを聴きながら作曲者や楽曲に
隠された物語や、豆知識などをお届け!

The Symphony Time
ザ・シンフォニー タイム

YES-fm 毎週土曜日 あさ10時~11時

ザ・シンフォニーホール音楽総監督・ゼネラルマネージャー
喜多弘悦が、クラシック音楽をより多くの方に聴いて頂ける
よう、わかりやすく楽しい軽快なトークとともに、クラシック
の名曲をご紹介します!
http://www.yesfm.jp

YES-fm
78.1MHz

ABCアナウンサー
堀江政生の

Sinfonia Hour

シンフォニア・アワー

クラシックの意外な裏話や、ザ・シンフォニーホールにまつわる話など、
ここだけのとおきエピソードをご紹介します。

vol.23 35周年のザ・シンフォニーホールは、クラシック専用ホールの羅針盤だ!

「大阪にクラシック専用のホールを建設中」。このニュースは、神奈川県立高校の図書室
で見た音楽専門誌で知りました。のちに声楽家となる友人と、「羨ましい。大阪に行って
みたい」と話したことをはつきりと覚えています。

その完成予想図は、神奈川のニキビづらの男子高校生を虜にしました。舞台正面にある
大きなパイプオルガン。その前にある客席。海外の映像でしか見たことのない配置は、
『これぞクラシック音楽の殿堂だ』とばかりに主張していました。そして、その名も『ザ・
シンフォニーホール』。指揮者の顔を見ながら、オーケストラの後ろで聴く音とは、一体
どんな風に聴こえてくるのだろうか?…ニキビづらなりに空想したものです。

このような本格的なクラシック専用ホールは当時東京にはありませんでした。だから、
関東圏のクラシックファンは臍をかむ思いでザ・シンフォニーホール建設のニュースを見て
いたのです。

そんな嫉妬を伴った憧れのザ・シンフォニーホールに仕事で携わることができて、なんと
も幸せなことだと35周年を迎えた今、改めて感慨を深めているところです。

ところで、開館当初からこのホールで演奏されてきた、ヴァイオリニストの前橋汀子さん
が、先日番組のゲストに来られ、こんなことをおっしゃっていました。

「初めてザ・シンフォニーホールを訪れたとき、あまりに楽屋が立派なので驚いたの。
ようやく日本でも演奏家が集中できる環境が整ったホールが生まれたんだって…」。

サントリーホールを始め、その後誕生した数々のホールが、ザ・シンフォニーホールを
参考にした。そのことは残響面など、音の響きを中心に語られますが、おそらく演奏家の
皆さんを通じて、楽屋など舞台裏についても影響を与えていったのではないのでしょうか?

名演が生まれる装置として、様々なホールが目標にしたホール。前橋さんの言葉を非常
に嬉しく伺いました。

公演の聴きどころ、豪華ゲストを招いてのお話など、名曲とともにご紹介!

🎙️ 堀江政生のザ・シンフォニーホール・アワー

ABCアナウンサー堀江政生が、豊富なクラシックの知識を余すところなく語る30分。

1008 ABC Radio

毎週日曜日
あさ7時5分~7時35分

野村ではじめる

あなただけの資産運用

野村證券の強みとその理由

⇒ それ、
野村にきいてみよう。

野村證券 なんば支店
☎ 06-6632-5081

開催日	曜日 開演	催 物 名	出 演 者	曲 目	料 金 (円)	お問い合わせ先
2	木 19:00	日本センチュリー交響楽団 エンジョイ・センチュリーシリーズ ドラゴンクエスト スペシャルコンサート	指揮/渡邊 一正 お話/すぎやま こういち 管/日本センチュリー交響楽団	すぎやま こういち：交響組曲「ドラゴンクエストⅥ」 幻の大地	A 5,000 B 4,000 C 3,000	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
3	金・祝 13:30	ロシア国立交響楽団 《シンフォニック・カペレ》	指揮/ヴァレリイ・ボリヤンスキー 管/ロシア国立交響楽団《シンフォニック・カペレ》	指揮/ヴァレリイ・ボリヤンスキー 管/ロシア国立交響楽団《シンフォニック・カペレ》	A 10,000 B 8,000 C 売切 D 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
4	土 13:00	イツァーク・パールマン ヴァイオリン・リサイタル	Vn/イツァーク・パールマン P/ロハン・デ・シルヴァ	シュベルト：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第1番 二長調 op.137-1 D.384 ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第9番 一長調 op.47「クロイツェル」 ドビュッシー：ヴァイオリン・ソナタ 短調 ほか	A 15,000 B 12,000 C 売切 D 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
5	日 14:30	同志社交響楽団 第89回定期演奏会	指揮/大山 平一郎 管/同志社交響楽団	ワーグナー：リエンツィ序曲 チャイコフスキー：イタリア奇想曲 ブラームス：交響曲 第4番	S 1,000 A 800	同志社交響楽団 080-7965-4296 (寛)
6	月 14:00	<名曲シリーズ> 平日午後の名曲セレクション マチネ・シンフォニー Vol.18	指揮/井上 道義 Vn/山根 一仁 管/大阪フィルハーモニー交響楽団	ブラームス：ハイ든の主題による変奏曲 op.56a メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 木短調 op.64 ブラームス：交響曲 第2番 二長調 op.73	A 4,000 B 3,000	大阪フィル・ チケットセンター 06-6656-4890
8	水 14:30 18:30	ポルトガルを代表するファドの歌姫が来日! カルラ・ビレス	歌/カルラ・ビレス、 クリスティアーノ・デ・ソウザ	ポルトガルの四月、別れのバラード ほか	S 5,500 A 5,000	公演事務局 06-6966-8000
9	木 19:00	The Symphony Hall Chamber Ensemble Vol.3	Vn/小川 和代、里屋 幸、友永 健二 藤井 美奈子、宮田 英恵、力武 千幸 Va/飯田 隆、飛田 千寿子 Vc/庄司 拓、渡邊 弾菜 Cb/松村 洋介 ゲスト-Vn/田野倉 雅秋、林 七奈	モーツァルト：ディヴェルティメント K.138 ヴィヴァルディ：2つのヴァイオリンのための協奏曲 イ短調 バッハ：2つのヴァイオリンのための協奏曲 二長調 BWV1043 レスピーギ：リュートのための古風な舞曲とアリア ほか	S 3,000 A 2,000	大阪アート エージェンシー 06-6459-9612
11	土 10:30	第37回近畿高等学校総合文化祭 大阪大会	出演/ 近畿6府県に三重、徳島、鳥取、福井 を加えた10府県の代表生徒	器楽・管弦楽 合同演奏【A.ハチャトゥリアン：仮面舞踏会】 吹奏楽 合同演奏【A. リード：アルメニアングダンスパート1】 ほか	詳細未定	第37回近畿高等学校 総合文化祭 大阪府実行委員会事務局 080-2104-6004
12	日 10:00	合唱、器楽・管弦楽、吹奏楽部門				
13	月 18:30	相愛ウィンドオーケストラ 第39回定期演奏会	指揮/新田 ユリ(第1部) 若林 義人(第2部)	ティグリ：エンジェルズ・イン・ジ・アーキテクトチャー アップルモント：トロンボーン協奏曲「カラス」 チャイコフスキー：大序曲「1812」 ほか	自由席 1,000	相愛大学 オークストラ 合同研究室 06-6612-3954
14	火 19:00	The Symphony Hall Big Band ～Music Director 菊池寿人～ Vol.8	演奏/The Symphony Hall Big Band スペシャルゲスト・和太鼓/木村 優一	黒人霊歌：聖者の行進 チック・コリア：La Fiesta エルガー：創作主題による変奏曲「エニグマ」 木村 優一：空翔る翼、砂塵の丘 ほか	S 5,000 A 4,000 B 3,000	大阪アート エージェンシー 06-6459-9612
15	水 19:00	広島交響楽団 第375回プレミアム定期演奏会 大阪公演 <世界への扉 vol.1>ライジング・サン	指揮/ハンヌ・リントフ P/カティア・ブニアティシヴィリ 管/広島交響楽団	ストラヴィンスキー：葬送の歌 op.5 チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23 バルトーク：管弦楽のための協奏曲 Sz.116	全席指定 5,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
16	木 19:00	<名曲シリーズ> 大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソワレ・シンフォニー Vol.10	指揮/大友 直人 P/牛田 智大 管/大阪フィルハーモニー交響楽団	ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 八短調 op.18 チャイコフスキー：交響曲 第6番 ロ短調 op.74「悲愴」	A 5,000 B 3,000	大阪フィル・ チケットセンター 06-6656-4890
17	金 19:00	日本センチュリー交響楽団 第221回定期演奏会	指揮/デイヴィッド・アサートン Vn/郷古 廉 Hp/高野 麗音 管/日本センチュリー交響楽団	メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」 op.26 ブルッフ：スコットランド幻想曲 op.46 エルガー：創作主題による変奏曲「エニグマ」 op.36 ほか	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
18	土 14:00	日本センチュリー交響楽団 第221回定期演奏会	指揮/デイヴィッド・アサートン Vn/郷古 廉 Hp/高野 麗音 管/日本センチュリー交響楽団	メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」 op.26 ブルッフ：スコットランド幻想曲 op.46 エルガー：創作主題による変奏曲「エニグマ」 op.36 ほか	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
19	日 16:00	芦屋交響楽団 第88回定期演奏会	指揮/山下 一史 管/芦屋交響楽団	ブラームス：大学祝典序曲 op.80 ヒンデミット：ウェーバーの主題による交響的変容 チャイコフスキー：交響曲 第5番 op.64	座席指定 2,000	芦屋交響楽団事務局 090-3671-4148
21	火 19:00	ホセ・カレーラス テノール・リサイタル2017 スピリット・オブ・クリスマス	T/ホセ・カレーラス P/ロレンツォ・バヴァーイ	ストラデッラ：ピエタ・シニョーレ マスカーニ：アヴェ・マリア シューベルト：子守唄 アルバレス：祈り ほか	S 24,000 A 19,000 B 14,000 P 9,000 特 5,000 全席 35,000	チケットぴあ インフォメーション 0570-02-9111
23	木・祝 14:00	関西フィルハーモニー管弦楽団 第288回定期演奏会 デュメイ&横山 幸雄	指揮&Vn/オーギュスタン・デュメイ P/横山 幸雄 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	フランク：ヴァイオリン・ソナタ イ長調 サン＝サーンス：ピアノ協奏曲 第2番 短調 op.22 デュカス：交響詩「魔法使いの弟子」 ほか	S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000	関西フィル事務局 06-6577-1381
24	金 19:00	東京佼成ウインドオーケストラ 第2回大阪定期演奏会	指揮/飯森 範親 独奏/田中 靖人(アルトサクソ) 演奏/東京佼成ウインドオーケストラ	C.T.スミス：華麗なる舞曲 P.クレストン：アルトサクソフォン協奏曲 高橋 悠治：透影(TKKWO委嘱作品) D.シスターゴヴィチ(大橋 晃一編)：凡工組曲「ポルト」 op.27a ほか	S 5,000 A 4,000 B 3,000	東京佼成ウインド オーケストラ事務局 03-5341-1155
25	土 14:00	JAF会員のための音楽会「音楽日和」	指揮/現田 茂夫 Vn/辻 彩奈 管/日本センチュリー交響楽団	オフエンバック：喜歌劇「天国と地獄」 序曲 サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ モーツァルト：交響曲 第41番 八長調「ジュピター」 ほか	S 3,000 A 2,000 B 1,000	JAF 0570-00-2811
26	日 14:00	ザ・ベリー・ベスト・オブ・ロジェ・ワーグナー ロジェ・ワーグナー合唱団 ～珠玉のゴスペル& 懐かしきフォスター・メロディ～	指揮/ジニーヌ・ワーグナー 合唱/ロジェ・ワーグナー合唱団	金髪の子エニー、夢見る人、おお、スザンナ、故郷の人々 主よ人の望みの喜びよ、赤鼻のトナカイ、オー・ハッピー・ディ アメイジング・グレイス、ダニー・ボーイ、サンタ・ルチア "レット・イット・ゴー"、"ド・レミ・の歌" などを予定	A 5,500 B 4,500 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
29	水 19:00	大阪教育大学芸術表現専攻 第61回定期演奏会	指揮/飯森 範親 S/上村 智恵 A/林 真衣 管/大阪教育大学シンフォニー オークストラ 合唱/大阪教育大学合唱団	G. マーラー：交響曲第二番「復活」	全席自由 2,000	大阪教育大学 芸術表現講座(音楽) geion@cc.osaka- kyoiku.ac.jp
30	木 19:00	アンドレアス・OTTENZAMER(クラリネット) &ヴィンタートゥール・ムジークコレギウム	Cl/アンドレアス・OTTENZAMER 管/ヴィンタートゥール・ムジークコレギウム コンサートマスター/ロベルト・ゴンザレス＝モンハス	J.シュターミッツ：クラリネット協奏曲 変ロ長調 ウェーバー：クラリネット小協奏曲 八短調 op.26 ベートーヴェン：交響曲 第7番 イ長調 op.92 ほか	S 5,000 A 4,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

略語表 Acc=アコーディオン、Alt=アルト、Ba=ベース、Br=バリトン、Bs=バス、Cb=コントラバス、Cl=クラリネット、Dr=ドラムス、Gt=ギター、Hp=ハープ、Key=キーボード、P=ピアノ、S=ソプラノ、T=テノール、Va=ヴィオラ、Vc=チェロ、Vn=ヴァイオリン、管=管弦楽
●チケットの料金はすべて消費税込の価格です。●記載内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。●リハールなど情報を掲載していない日がございます。●各席種とも売り切れの際はご容赦ください。●公演情報は各お問い合わせ先にご確認ください。

開催日	曜日 開演	催 物 名	出 演 者	曲 目	料 金 (円)	お問い合わせ先
1	日 14:00	ヤマハ吹奏楽団 特別公演2017 奏でる匠のオト	吹奏楽/ヤマハ吹奏楽団 指揮/Sax/須川 展也	R.ロジャース/長生 淳：サウンド・オブ・ミュージック C.T.スミス：フェスティバル・ヴァリエーション A.リード：アルメシア・ダンス パート1 D.ミヨー：フランス組曲 ほか	S 2,500 A 2,000 B 1,500	ヤマハ吹奏楽団事務局 053-460-2721
6	金 18:30	相愛オーケストラ 第68回定期演奏会	指揮/円光寺 雅彦 管/相愛オーケストラ	ヨハン・シュトラウス2世：アンネン・ポルカ リムスキー＝コルサコフ：スペイン奇想曲 op.34 ブラームス：交響曲 第3番 へ長調 op.90 ほか	前売 2,500 当日 3,000	相愛大学 オークストラ 合同研究室 06-6612-3954
7	土 13:30 17:00	大阪交響楽団 第98回名曲コンサート “古典派音楽の神髄”	指揮/田中 祐子 P/菊池 洋子 管/大阪交響楽団	プロコフィエフ：交響曲 第1番 二長調 op.25「古典交響曲」 モーツァルト：ピアノ協奏曲 第20番 二長調 K.466 交響曲 第41番 八長調 K.551「ジュピター」	S 売切 A 3,000 B 1,500	大阪交響楽団 072-226-5522
8	日 14:00	チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 指揮 ペトル・アルトリヒテル	指揮/ペトル・アルトリヒテル P/アリス＝紗良・オット 管/チェコ・フィルハーモニー管弦楽団	ドヴォルザーク：序曲「謝肉祭」 op.92 ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調「皇帝」 op.73 ドヴォルザーク：交響曲 第9番 ホ短調「新世界より」 op.95	S 19,000 A 16,000 B 13,000 C 売切 D 7,250	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
9	月・祝 14:00	ラ・プティット・バンド	指揮&Vn/シギズヴァルト・ワイケン 演奏/ラ・プティット・バンド	J.S.バッハ：管弦楽組曲 第3番 二長調 BWV.1068(弦楽合奏版) チェンバロ協奏曲 第5番 へ短調 BWV.1056 カンタータ 選定について「わかれ道より」 BWV.204(全8曲) ほか	S 5,000 A 4,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
12	木 19:00	アンナ・ネトレブコ スペシャル・コンサート in JAPAN 2017	S/アンナ・ネトレブコ T/ユシフ・エイヴァソフ 指揮/ミハイール・ダタルニコフ 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	ヴェルディ：オペラ「マクベス」から 勝利の日に～来たれ、急いで レハール：オペレッタ「メリー・ウィドウ」から 唇は語らずとも(二重唱) ほか	S 33,000 A 28,000 B 23,000 C 18,000	カジモト・イープラス 0570-06-9960
13	金 17:00	シャンソン・セレクション2017 選りすぐられたシャンソニエが ザ・シンフォニーホールに集結!	出演/峰 大介、糸 顕、風 かおる、寿 ひずる 荒尾 一夫、真奈 尚子、KOMA、延 みつき 豪 佑樹、福井 晶子、松本 かずこ 朝峰 ひかり、松井 房子、小嶋 英子 P/小室 敦須彦 Key-Acc/土井 淳 Ba/小室 太 Dr/江森 文男 Gt/池田 定男	愛の讃歌、ピギン・ザ・ピギン、Je veux 小雨降る夜、枯葉、それはあなた 愛のシンフォニー、群衆、カタリ・カタリ 幸せがあなたに届きますように ほか	全席自由 6,000	エス・ピー・エース 06-6204-0412
14	土 14:00	3大協奏曲 ～次世代を担う未来の巨匠たち～	Vn/松田 理奈 Vc/横坂 源 P/関本 昌平 指揮/飯森 範親 管/日本センチュリー交響楽団	メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64 ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 ロ短調 op.104 チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23	S 6,000 A 5,000 B 売切	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
15	日 14:00	前橋汀子 演奏活動55周年記念コンサート ザ・コンチェルト	Vn/前橋 汀子 指揮/飯森 範親 管/日本センチュリー交響楽団	ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61 チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35	S 6,000 A 5,000 B 4,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
16	月 19:00	キャスリーン・バトル プレミアム・ナイト	S/キャスリーン・バトル P/ジョエル・マーティン	未定	S 18,000 A 15,000 B 12,000 C 9,000	カジモト・イープラス 0570-06-9960
17	火 19:00	ルウェー・アークティク・フィルハーモニー管弦楽団	指揮/クリスチャン・リンドバーク P/ペーター・ヤブロンスキー 管/ルウェー・アークティク・フィルハーモニー管弦楽団	オーレ・オルセン：アースガルドの騎行 op.10(予定) グリーグ：ピアノ協奏曲 op.16 チャイコフスキー：交響曲 第5番 op.64	SS 12,000 S 10,000 A 8,000 B 6,000	プロ アルテムジケ 03-3943-6677
19	木 19:00	関西フィルハーモニー管弦楽団 第287回定期演奏会 北政からの超熱波…藤岡のシベリウス&華音のグリーグ	指揮/藤岡 幸夫 P/松田 華音 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	大島三三治：サマー・空から、そして空へ(仮題) グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 op.16 シベリウス：交響曲 第5番 変ホ長調 op.82	S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000	関西フィル事務局 06-6577-1381
20	金 19:00	日本センチュリー交響楽団 第220回定期演奏会	指揮/秋山 和慶 Vn/アリーナ・イブラギモヴァ 管/日本センチュリー交響楽団	ブラームス：大学祝典序曲 op.80 ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.77 シベリウス：交響曲 第1番 ホ短調 op.39	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
21	土 14:00	日本センチュリー交響楽団 第220回定期演奏会	指揮/秋山 和慶 Vn/アリーナ・イブラギモヴァ 管/日本センチュリー交響楽団	ブラームス：大学祝典序曲 op.80 ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.77 シベリウス：交響曲 第1番 ホ短調 op.39	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
21	土 19:00	美しき日本のうた 「ふるさと」	Br/小松 英典 P/塚田 佳男	赤とんぼ、初恋、宵待草、荒城の月、からたちの花 ふるさとの、平城山、落葉松、九十九里浜、蘇州夜曲 長崎の鐘、津軽のふるさと、シクラメンのかほり、節 ほか	全席指定 3,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
22	日 14:00	三代澤康司のドッキリ!ハッキリクラシックでず! 大人のための「交響詩」入門 ～“モルダウ”から“フィンランディア”まで～	司会/三代澤 康司(ABCアナウンサー) 指揮/寺岡 清高 管/大阪交響楽団	R.シュトラウス：交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」より 冒頭 スメタナ：連作交響詩「わが祖国」より 「モルダウ」 シベリウス：交響詩「フィンランディア」 ほか	A 5,000 B 4,000 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
26	木 19:00	大阪交響楽団 第213回定期演奏会	指揮/外山 雄三 P/コルネリア・ヘルマン	北爪 道夫：大阪交響楽団 委嘱作品(世界初演) シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 op.54 ブラームス：交響曲 第3番 へ長調 op.90	S 6,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 1,000 オルガ席 2,000 青少年学生券1回券 1,000 青少年学生券5回券 4,000	大阪交響楽団 072-226-5522
27	金 19:00	名協奏曲のタペ ～ヨーロッパの音楽大国～ドイツと フランスより、美の対比を求めて～	指揮/守山 俊吾、松井 隆司 管/シンフォニア・アルシス Osaka ほか	モーツァルト：交響的協奏曲 変ホ長調 K.297b ラヴェル：ピアノ協奏曲 ト長調 シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 op.54 サン＝サーンス：ピアノ協奏曲 第5番 へ長調「エジプト風」 op.103	全席自由 4,000	マック・アート・プロジェクト 06-6367-1773 ミュージック・アート・ステーション 06-6836-7067
28	土 14:00	及川浩治 ピアノ・リサイタル「名曲の花束」 ～時代を越えて聴る至極の名曲～	P/及川 浩治	シューマン：トロイメライ リスト：ラ・カンパネラ ベートーヴェン：エリゼのために、ピアノ・ソナタ「熱情」 ショパン：ノクターン 第16番、バラード 第1番 リスト：愛の夢 第3番、死の舞踏 S.525 ほか	全席指定 4,000	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
29	日 14:00	オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ 第118回定期演奏会	指揮/西村 友 吹奏楽/オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ	C.T.スミス：華麗なる舞曲 P.スバーク：ダンス・ムーヴメンツ S.V.ラフマニノフ(西村 友編曲)：交響的舞曲	S 5,000 A 4,000 B 3,000	Shionチケットセンター 0800-919-5508



全室にプライベートプールを兼ね備えた、人気の「フュージョンマイア・ダナン」指定
ご宿泊の方は滞在中に追加料金なしでスパメニュー（1日2回のトリートメントが基本）を
お楽しみいただけます。
期間中 4日間・5日間が同料金でご宿泊いただけるキャンペーン実施中♪

スパ1日2回付♪ 4日間・5日間同料金
フュージョンマイアに泊まるスペシャル★ダナン4・5日間

旅行代金 <お一人様2名一室利用> 109,800 ～ 236,800円
※燃油サーチャージ及び現地空港税が別途必要となります

旅行実施日 2017年11月1日(水)～2018年2月26日(月)

資料請求・お問合せ 掲載のツアーはこの広告でのお申し込みを受け付けておりません。資料を当社下記店舗までご請求ください。

名鉄観光 梅田支店 06-6311-6621 ●観光庁長官登録旅行業第55号
●営業時間 9:00～18:00(土・日・祝・年末年始 休業) ●大阪市北区堂山町3-3日本生命梅田ビル

1日目【午前】 関西空港（10：30発）よりベトナム航空にて
空路➡ホーチミン又はハノイ乗継ダナンへ
※ホーチミンまたはハノイでのお乗り継ぎは
お客様ご自身で行なっていただきます。

【夜】 ダナン着
現地係員がホテルへご案内します。 【泊】 ダナン

2日目【終日】 自由行動 【泊】 ダナン

3日目【終日】 出発まで自由行動（チェックアウトは1200）
現地係員がダナン空港へご案内します。
【夕刻～夜】 ダナンよりベトナム航空にて
➡ハノイ又はホーチミンへ。
ハノイ又はホーチミン着後、
ご自身でお乗り継ぎ 【泊】 機内

4日目【深夜】 ハノイ又はホーチミン（00：15～00：30発）
より➡ベトナム航空にて空路、帰国の途へ。
【朝】 関西空港着（06：40～07：20）

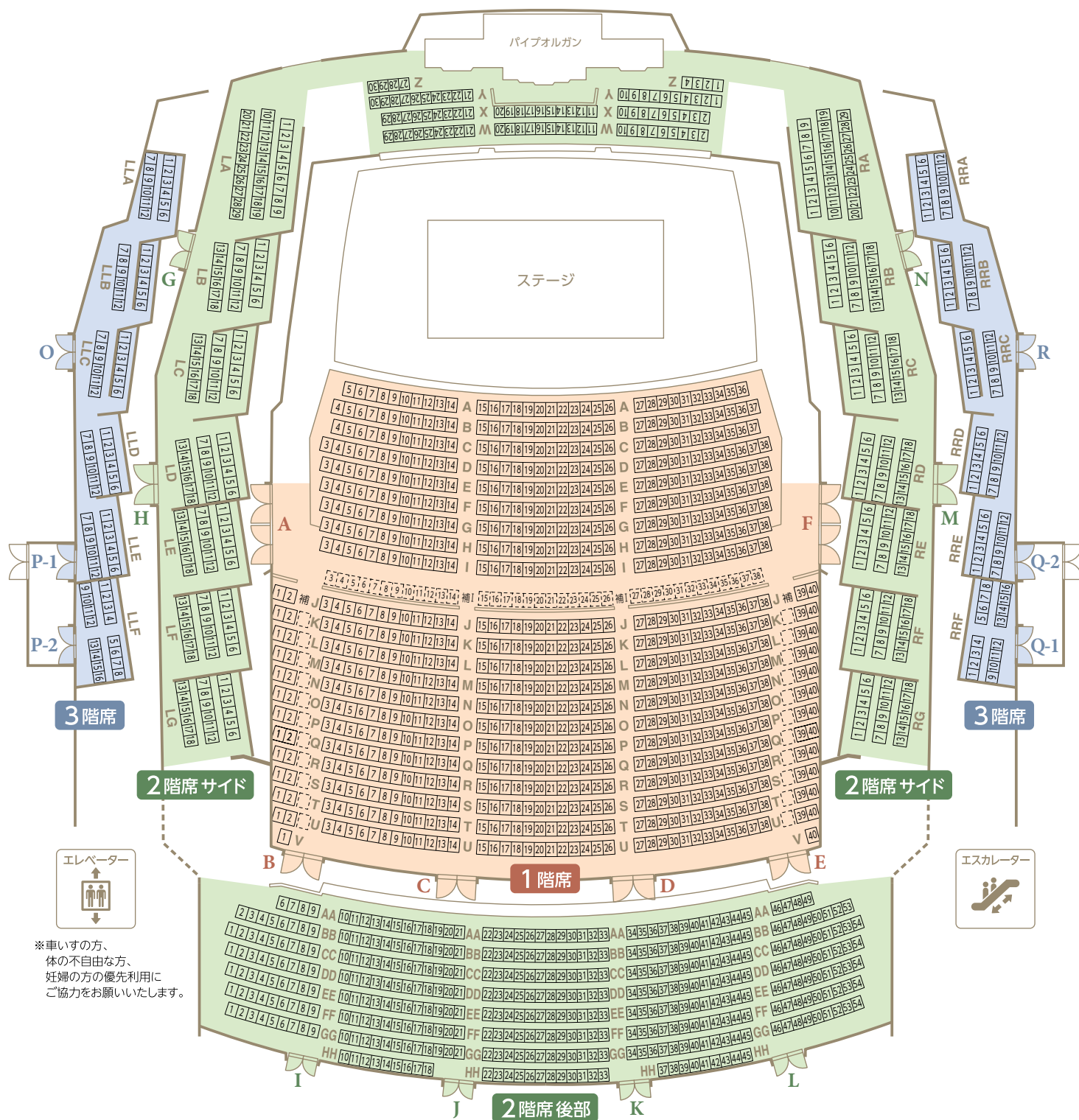
※5日間コースは自由行動が1日増えます。

旅行実施日：2017年11月1日(水)～2018年2月26日(月)
（※但し、12/20～1/5及び2/12～2/21発は設定除外となります）
最少催行人員：2名様 添乗員：現地係員
食事：朝食2回/昼食0回/夕食0回

■ご宿泊予定ホテル：フュージョンマイア・ダナン（指定）

【プールヴィラ/ダブルベッド1台のお部屋となります】

■利用予定航空会社：ベトナム航空【確約】



よりスムーズにご着席いただけますよう、座席と扉の位置をご確認ください。

5F	3階席	席: LLA ~ LLF 扉: O / P-1 / P-2 席: RRA ~ RRF 扉: Q-1 / Q-2 / R	2階席 後部	席: AA ~ HH 扉: I / J / K / L	(3)
4F	2階席 サイド	席: LA ~ LG 扉: G / H 席: RA ~ RG 扉: M / N	席: W ~ Z 扉: G / N	(2)	エレベーター 表示
3F	1階席	席: A ~ V 扉: A / B / C / D / E / F		(1)	
2F	ブランドホワイエ				(L2)
1F	ホワイエ				(L1)
B1F	駐車場				
B2F	駐車場				
B3F	駐車場				

計1,704席 〔印〕補助席58席 立見席83席